

Ⅱ. 各種委員会

★東日本大震災復興支援特別委員会

委員長 磯部 雅彦 副委員長 前川 宏一

ほかに委員：11名 委員会：3回

- 1) 東日本大震災に対するこれまでの取り組み状況の整理と残された課題の把握および対応の検討
- 2) 放射性汚染廃棄物対策、地域復興計画や地域防災計画のあり方などを検討する3つの特定テーマ委員会を継続
- 3) 東日本大震災シンポジウムの開催

★東日本大震災報告書編纂委員会

委員長 阪田 憲次 委員長補佐 家田 仁

副委員長 川島 一彦 副委員長 岸井 隆幸

副委員長 日下部 治 副委員長 丸山 久一

幹事長 佐藤 慎司

ほかに委員、委員兼幹事：34名 委員会：0回 幹事会：1回 分科会：0回 打合会：0回

8学会合同委員会：3回

- 1) 全体構成は、共通編3編、土木編8編、建築編11編、地盤編2編、機械編1編、都市計画編1編、原子力編1編、総集編1編の合計28編である。このうち土木学会は、共通編1編および土木編8編を刊行する。
- 2) 共通編3編、各学会編11編、合計14編を刊行した。このうち土木学会は、共通編1編土木編3編を刊行した。
- 3) 2017年以内に、全編の刊行を目指す。

★福島第一原子力発電所 汚染水への対応に関する検討委員会

委員長 磯部 雅彦

ほかに委員：21名 委員会：3回 タスクフォース：5回（平成25年9月からの累計）

- 1) タスクフォースを設置し汚染水問題への対応について技術提案を実施

★100周年事業実行委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 足立 敏之

副委員長 田代 民治 副委員長 小林 潔司

副委員長 林 良嗣 幹事長 熊本 義寛

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：75名 委員会：6回（平成24年度から最終回までの累計）

- 1) 100周年記念事業の進捗状況の報告および審議
- 2) 100周年事業関連予算の執行状況の報告および事業費の審議

世話幹事会

委員長 藤野 陽三 幹事長 熊本 義寛

副幹事長 杉原 克郎 副幹事長 日比野 直彦

副幹事長 松田 光弘 企画担当幹事 山崎 聡

ほかに世話幹事、オブザーバー、事務局：24名 世話幹事会：26回（平成24年度から最終回までの累計）

- 1) 100周年記念事業の進捗管理(予算管理を含む)
- 2) 100周年記念事業の実施に係る諸課題の審議

3) 理事会および100周年事業実行委員会への上程事項の審議

出版部会

部会長 依田照彦 幹事長 大内雅博

「土木学会の100年」編集委員会

委員長 依田照彦 幹事長 大内雅博

ほかに委員、委員兼幹事：19名 委員会：1回 幹事会：1回 打合せ：1回

- 1) 「土木学会の100年」を刊行した。

日本土木史編集特別委員会

委員長 篠原修 幹事長 中井祐

ほかに委員、委員兼幹事：55名 委員会：0回 幹事会：0回 打合せ：1回

- 1) 各部会の進捗状況の確認。

創立100周年記念出版審査WG

主査 水口和之

ほかに委員：18名

- 1) 創立100周年記念出版企画の管理、100周年事業に伴う無料パンフレット類の予算管理。

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 小林潔司 副委員長 清水茂

副委員長 霜上民生 副委員長 土屋幸三郎

幹事長 中村光 副幹事長 谷下雅義

副幹事長 武藤義彦

ほかに委員、委員兼幹事：20名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 2015年度からの次期5か年計画JSCE2015を作成
- 2) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施
- 3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 4) 横断的な委員会による国土の防災・減災能力を向上させるための検討やインフラメンテナンスの社会的理解向上方法の検討
- 5) 「トークサロン」の開催

1-1 技術価値の国際化小委員会

委員長 那須清吾 幹事長 大内雅博

ほかに相談役、委員：16名 委員会：0回

2. 論説委員会

委員長 山本卓朗 委員兼幹事長 木村亮

ほかに委員、幹事、アドバイザー：28名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画・論説の審議
- 2) 論説の執筆、審議および発信
- 3) 発表した論説の広報、論説内容を実効有らしめるために必要な関連する業務

幹事長 松島格也

ほかに委員：53名 オブザーバー3名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第99巻第4号（2014年4月号）～第100巻第3号（2015年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録（平成26年度全国大会案内、第100回通常総会報告、平成26年度土木学会賞候補の募集、平成26年度全国大会報告、平成27年度全国大会第70回年次学術講演会実施要領）掲載
- 3) 土木学会誌（年間発行総部数：486,000部、年間発行総頁数：1,456頁）の発行

8. 土木の日実行委員会

委員長 山田邦博 副委員長 大西博文

幹事長 島谷幸宏 副幹事長 萱場祐一

副幹事長 永山貴一

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：25名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 平成26年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

8-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷幸宏 副委員長 樋口明彦

幹事長 高橋薫

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：25名 委員会：2回

- 1) 土木コレクション2014 HANDS + EYES、100周年関連行事の実施

【国際部門】

9. 国際戦略委員会

委員長 霜上民生 幹事長 傳 暁

ほかに委員および顧問：18名

委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

10. 国際センター

センター長 上田多門 センター長代行兼次長 山川朝生

センター次長 中神陽一 センター次長 鶴巻榮光

センター次長 納多勝 センター次長 笥隆夫

幹部会議：1回 次長会議：1回 協定学協会および海外分会来会対応：9回

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいたの具体的活動の検討、実施
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 海外在住者および外国人会員への対応
- 5) 国内関係機関との連携対応
- 6) 国際交流（Ⅲ.本部行事4.および5.）対応
- 7) 特定テーマグループ対応（100周年記念事業対応）
- 8) 「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」の企画・運営

10-1 情報グループ

グループリーダー 小早川 悟 サブリーダー 後岡 寿成 サブリーダー 伊東 英幸

サブリーダー 岡本章司

ほかに委員・アドバイザー：18名 グループ全体会議：1回 幹事会：12回

情報グループ・留学生グループ二者間会議

- 1) 国際センター通信（和文・英文）の企画、編集、発行（15回：特集号含む）とメーリングリストによる配信
- 2) 土木学会誌「国際センターだより」の編集
- 3) 英文ホームページ運営（改訂）
- 4) 英語版 Facebook の運営

10-2 国際交流グループ

グループリーダー 山川朝生

ほかに委員：55名 グループ会議：4回 各国グループ会議：10数回

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加と2カ国間ミーティングの開催
- 2) 11の国別グループによる二国間交流活動
- 3) 土木学会海外分会との連携と現地における活動の支援

10-3 教育グループ

グループリーダー 納多勝

ほかに委員：7名 グループ会議：1回

- 1) 海外活動支援のための寄附講座開設の検討
- 2) 国際センターシンポジウム講演会「日本の建設企業の海外展開を考える」の企画・運営

10-4 留学生グループ

グループリーダー 長井宏平

ほかに委員11名 グループ会議：4回

- 1) インターナショナルサマーシンポジウムの企画・実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画・実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク構築のためのネットワークシステムの検討

11. 学術交流基金管理委員会

委員長 河原能久 幹事長 堀賢治

ほかに委員：8名 委員会：4回 WG：1回

- 1) 平成27年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーズアワード助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

12. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 山口栄輝 副委員長 佐藤慎司

幹事長 中野雅章

ほかに委員、顧問および幹事：21名 委員会：1回 幹事会：5回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) ACECC 第27回 ECM（Executive Committee Meeting）東京会議対応
- 3) 第7回アジア土木技術国際会議（CECAR）の運営組織委員会（LOC等）への支援
- 4) 2019年第8回アジア土木技術国際会議（CECAR）の開催地立候補対応

- 5) ITS、鉄道技術に関する各技術委員会（TC）の活動支援
- 6) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 7) ACECC 常設事務局支援
- 8) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

13. 教育企画・人材育成委員会

委員長 岡村 未 対 副委員長 岩倉 成 志
幹事長 原 隆 史 副幹事長 山田 久 美

ほかに主査理事、担当理事、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：31名

委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 評価検討・JSCE2015 作成

13-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 宮里 心 一

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 学部卒業生と院修了生の進路を調査
- 2) 学部卒業生と院修了生の社会での技術者としての責務や遣り甲斐等を調査

13-2 高等専門教育小委員会

委員長 亀野 辰 三 幹事長 目山 直 樹

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) シビルタイムズ第2号の刊行（2013年10月）、第3号（2014年3月刊行予定）
- 2) 2013年度土木教育賞の表彰（2014年2月） 4名・1団体
- 3) 防災教育に関するアンケート調査の実施

13-3 高校教育小委員会

委員長 市村 恵 幸 幹事長 村上 英 二

ほかに委員：14名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第48回夏期講習会「都市の水災害」の開催
- 2) 委員会報第41号の編集

13-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 弊守 健 幹事長 峯岸 邦 夫

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

13-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 日比野 直 彦 幹事長 山登 武 志

ほかに委員：14名 委員会：8回、インタビュー：3回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査結果の分析
- 2) 退職後も生き生きと活動しているシニア技術者へのインタビュー実施及びその記事の公開

13-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 中村 俊 之

ほかに委員兼幹事：12名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第6回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第7回土木と学校教育フォーラムの開催準備

13-7 土木工学分野における知識体系・能力体系の検討小委員会

委員長 木村定雄 幹事長 鷺見浩一

ほかに委員・オブザーバー：11名 委員会：5回

- 1) 技術者の質保証にかかわる国内外の動向調査と情報分析
- 2) 平成25年度全国大会 研究討論会「大学・高専教育における知識能力の質保証と国際通用性のある技術者資格制度」の開催

13-8 行動する技術者たち小委員会

委員長 塚田幸広 幹事長 渡邊一成

ほかに委員、顧問：15名 委員会：1回 インタビュー取材：3回 メール審議：十数回

- 1) 行動する技術者たちの企画・編集
- 2) 100周年企画図書「行動する技術者たち」の出版

13-9 シビルNPO推進小委員会

委員長 駒田智久 副委員長 皆川勝

幹事長 松本健一

ほかに委員6名 委員会：7回

- 1) 中間支援組織 CNCP の学会との連携の窓口機能を果たすとともに、初期の活動の支援を行う。
- 2) 新しい公共や共助社会づくりの推進に関する調査研究(JSCE2015 に盛り込まれる見込みの「市民生活の質向上」に係る重点課題の幾つかへの具体の対応を含む。)
- 3) 2)を実施するための他委員会との連携活動(調査研究部門;土木計画学研究委員会/建設マネジメント委員会/コンサルタント委員会、企画部門 /コミュニケーション部門 /社会支援部門など)

13-10 教育論文集編集部会

委員長 宮田喜壽 幹事長 松村暢彦

ほかに委員：3名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H分冊編集小委員会との連絡および調整

14. ダイバーシティ推進委員会

委員長 田中慎一郎 副委員長 岡村美好

幹事長 山田菊子 副幹事長 米山賢

ほかに顧問、委員および幹事：16名 委員会：2回 拡大幹事会：1回

- 1) 女子中高生夏の学校等他学会団体との共催行事開催
- 2) 書籍「継続は力なり-女性土木技術者のためのキャリアガイド」の販売促進活動
- 3) 「土木学会の行動宣言～土木界のダイバーシティ&インクルージョン推進に向けて～(仮称)」の策定
- 4) 女性委員等の登用支援
- 5) 土木界におけるダイバーシティ推進に関する情報の収集と発信

14-1 提言検討小委員会

委員長 田中慎一郎 副委員長 飯島玲子

副委員長 米山賢

ほかに委員：9名 委員会及びコアメンバー打ち合わせ：4回

- 1) 「土木学会の行動宣言～土木界のダイバーシティ&インクルージョン推進に向けて～(仮称)」の編纂

14-2 情報提供 WG

リーダー 山田 菊子 ほかにメンバー5名 メールによる打ち合わせ：多数

- 1) 一時保育等に関する情報提供サービス構築のための、企画、インタビュー調査、ユーザー要件の検討

【社会支援部門】

15. 災害緊急調査団派遣等

15-1 伊豆大島豪雨災害調査

平成26年5月24日：島民報告会の開催（会場：大島町開発総合センター）

15-2 広島豪雨災害調査

平成26年8月20日～9月30日：土木学会 本部・中国支部、ならびに地盤工学会の合同調査団による調査を実施

平成26年8月27日：記者会見の開催（会場：広島YMC A国際文化センター）

平成26年10月8日：報告会の開催（会場：広島国際会議場）

15-3 2014 年度豪雨による水害・土砂災害緊急調査報告会

平成26年9月10日：報告会の開催（会場：平成26年度土木学会全国大会 大阪大学豊中キャンパス）

16. 司法支援特別委員会

委員長 柿谷 達雄 幹事長 小長井 一男

ほかに委員、幹事：9名 委員会1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦（2件：3名）を実施。

【調査研究部門】

17. 研究企画委員会

委員長 三村 衛 副委員長 大鳥 靖樹 村田 和夫

幹事長 加藤 佳孝

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 平成25年度委員会活動度の評価
- 2) 2014年度 JSCE2010 の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 3) 平成27年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 4) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正

18. コンクリート委員会

委員長 二羽 淳一郎 幹事長 岩波 光保

ほかに顧問：12名 常任委員：37名 委員：23名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：5回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施
- 4) 「大河津分水可動堰記録保存検討委員会 成果報告会（H26.9.30 東京都）」を開催
- 5) 「大河津分水可動堰記録保存検討委員会 成果報告会（H26.11.11 新潟県）」を開催

18-1 示方書改訂小委員会

委員長 宮川 豊章 副委員長 二羽 淳一郎

幹事長 下村 匠

ほかに委員：19名 アドバイザー：2名

委員会：4回 打合せ：3回

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討

18-2 規準関連小委員会

委員長 久田 真 幹事長 横関 康祐

ほかに委員および幹事：11名

委員会：2回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂についての検討
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応

18-3 コンクリート教育研究小委員会

委員長 渡辺 博志 幹事長 谷村 幸裕

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、教育教材の作成

18-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 橋本 親典 委員兼幹事 上野 敦

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 「土木材料実験指導書 2015 年改訂版」を刊行した。

18-5 国際関連小委員会

委員長 中村 光 幹事長 鎌田 敏郎

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) コンクリート委員会活動成果の国際展開や海外学会との連携（ワークショップ等）に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWSLETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件に年 4 回発信）

18-6 がれきの処分と有効利用に関する調査研究小委員会

委員長 久田 真 幹事長 小林 孝一

ほかに委員および幹事：29名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「がれきの処分と有効利用に関する調査研究小委員会 成果報告会（H26.5.23 東京都）」を開催

18-7 示方書連絡調整小委員会

委員長 佐藤 靖彦 幹事長 秋山 充良

ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回 幹事会：3回 WG 会議：13回

- 1) コンクリート標準示方書の改訂に向けた、具体的および中・長期的課題について検討

18-8 コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 国枝 稔

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 幹事会：1回 WG 会議：10回

- 1) コンクリート構造物の様々なリスクに対して、構造物全体の安全性を確保するためのシステムを検討

18-9 土木学会 100 周年記念出版編集小委員会

委員長 丸屋 剛 幹事長 大内 雅博

ほかに委員および幹事：8名 打合せ：4回

- 1) 100 周年記念出版「日本が世界に誇るコンクリート技術」の編集・発行

18-10 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委員長 前川 宏一 副委員長 中村 光

幹事長 齊藤成彦

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

- 1) 「数値認証解析の手引き(案)」の発行についての検討

18-11 汚染水貯蔵用PCタンク検討小委員会

委員長 梅原秀哲 幹事長 森拓也

ほかに委員、幹事およびアドバイザー：11名 委員会：5回 WG会議：4回

- 1) 鋼製ではなく、プレキャスト製の汚染水貯蔵用タンクの実現可能性についてを検討

18-12 コンクリートトンネル構造物の耐火技術に関する研究小委員会(受注)

委員長 岩波光安 幹事長 大島義信

ほかに委員および幹事：22名 幹事会：1回 打合せ会：1回

- 1) コンクリートトンネル構造物に対する火災安全性を確保するための耐火工設計施工指針(案)を策定

18-13 非鉄スラグ骨材コンクリート研究小委員会(受注)

委員長 宇治公隆 幹事長 佐伯竜彦

ほかに委員および幹事：24名 委員会：1回 WG部会：13回

- 1) コンクリート用非鉄スラグ骨材コンクリートの認知度を高め、より安全・安心な非鉄スラグ骨材コンクリートを使用することが出来、もって土木構造物の施工がより効率的に安全に行われるように、「コンクリート用非鉄スラグ骨材コンクリートの施工指針」を策定

18-14 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針改訂小委員会(受注)

委員長 橋本親典 幹事長 綾野克紀

ほかに委員および幹事：44名 委員会：1回 幹事会：2回 WG部会：7回

- 1) 旧指針(コンクリートライブラリー126「施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針(案)」) 発刊以降から現在までにおいて、土木学会の3種委員会「341 コンクリートの施工性能の照査・検査システム研究小委員会」(橋本親典委員長)を中心として調査されたコンクリートの施工に関する実態調査の結果から指針に反映すべき内容を抽出し改訂

18-15 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 齊藤成彦

ほかに委員：38名 WG会議：3回

- 1) 「鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会(340委員会)第2期」および「社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会(344委員会) 合同成果報告会(H26.7.16 東京都)」を開催

18-16 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会(第2期)

委員長 宮里心一 幹事長 山本貴士

ほかに委員：38名 委員会：3回 幹事会：2回 WG会議：7回

- 1) 路線や地域の構造物群の中でどの部位を対象にして、「点検」や「対策」を優先するかの決定方法を検討

18-17 コンクリート構造物の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会

委員長 横田弘

ほかに委員：16名

- 1) 「鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会(340委員会)第2期」および「社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会(344委員会) 合同成果報告会(H26.7.16 東京都)」を開催

18-18 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会

委員長 石田哲也 幹事長 半井健一郎

ほかに顧問及び委員・幹事：54名 委員会：4回 幹事会：1回 WG会議：6回

- 1) 「セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用に関するシンポジウム(H26.7.3 東京都)」を開催

18-19 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会

委員長 内田 裕市 幹事長 国枝 稔

ほかに委員及び幹事：34名 委員会：6回 WG会議：1回

- 1) 繊維補強コンクリートを構造利用するための設計法、試験方法ならびに耐久性についての検討

18-20 鉄筋コンクリート構造の疲労破壊研究小委員会

委員長 岩城 一郎 副委員長 佐藤 靖彦

幹事長 土屋 智史

ほかに委員及び幹事：37名 委員会：3回 WG会議：12回

- 1) 新設・既設構造物に対する疲労設計法と点検・管理手法に関する体系的な議論を実施

18-21 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会

委員長 佐伯 竜彦 幹事長 富山 潤

ほかに委員及びオブザーバー：25名 委員会：2回

- 1) 塩害環境条件の評価手法の現状と問題点を整理し、あるべき方向性について検討する

18-22 コンクリートにおける水の微視的挙動研究小委員会

委員長 大下 英吉 幹事長 吉田 亮

ほかに委員及び幹事：31名 委員会：3回

- 1) 水が媒介となって生じる各種現象の関連性や現象同士の相互作用を定性的かつ定量的に評価する

18-23 コンクリート構造物の品質確保小委員会

委員長 田村 隆弘 副委員長 細田 暁

幹事長 吉田 亮

ほかに委員：49名 委員会：1回 WG会議：3回

- 1) 実構造物の品質確保を実現するために有効なノウハウを現場から情報収集し体系化する

18-24 コンクリート構造物の設計と連成型性能評価法に関する研究小委員会

委員長 牧 剛史 幹事長 土屋 智史

ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 非線形有限要素解析などの精緻な手法の確立や、より容易に適用可能な簡易な評価法の構築を検討

19. 水工学委員会

委員長 道奥 康治

幹事長 立川 康人

ほかに顧問、委員および幹事：57名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第19回水シンポジウム2014 in ながさき (H26.8.21~22 長崎市)」を開催
- 4) 「第50回水工学に関する夏期研修会 (H26.8.25~8.26 北九州市)」を開催し、講義集を編集・発刊
- 5) 「第59回水工学講演会 (H27.3.10~12 東京都)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 7) 第27回アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H27.3.10 東京都) を開催
- 8) 国際水圏環境工学会 (IAHR)、沿岸環境関連学会連絡協議会と連携協力
- 9) 2014年に多発した豪雨災害の調査団を組織し、関連委員会支部・委員会と連携して現地調査を実施
- 10) 全国大会研究討論会 (H26.9.10 豊中市)
- 11) 水理公式集、水理実験指導書の改訂に向けて準備を進めた

19-1 水文部会

部会長 浅沼 順

ほかに委員：30名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施

19-2 基礎水理部会

部会長 大本 照 憲 副会長 里 深 好 文

ほかに委員：27名 幹事兼委員：1名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「iRIC Version 2.3 講習会」共催 (H26.11.12～14 福岡市)
- 3) 「基礎水理シンポジウム」 (H26.12.1 東京都)
- 4) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

19-3 環境水理部会

部会長 角 哲 也 副会長 宮 本 仁 志

ほかに委員：27名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施、「環境水理学」発刊 (H27.3.10)
- 2) 「環境水理部会研究集会 2014 in 岐阜」 (H26.5.29～30 岐阜市)

19-4 河川部会

部会長 松 田 寛 志 副会長 服 部 敦、戸 田 祐 嗣

ほかに委員：29名 幹事：1名 部会：3回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム (H26.6.5～6 東京都) を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 2) 「2014年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与

19-5 水工学論文集編集小委員会

委員長 道 奥 康 治

幹事長 立 川 康 人 編集幹事長 知 花 武 佳

ほかに委員および幹事：62名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第59巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成26年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成26年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第59回水工学講演会国際セッション優秀論文賞」の選考と授与

19-6 地球環境水理学小委員会

委員長 中 北 英 一

ほかに委員および幹事：7名 メールおよび関係会合にて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

19-7 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 河 村 明

ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究

19-8 ISO/TC113 小委員会

委員長 堀 田 哲 夫

ほかに委員：24名 メールにて審議

- 1) ISO (国際標準化機構) /TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

19-9 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
- 2) ISO/TC113（開水路流量計測）への対応検討
- 3) 融雪出水時の現地共同流量計測の実施

19-10 沿岸環境関連学会連絡協議会（沿環連）対応 WG

主 査 二 瓶 泰 雄 副 主 査 横 山 勝 英

ほかに委員：6名 WG 会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

19-11 河川懇談会

座 長 辻 本 哲 郎

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

19-12 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座 長 福 岡 捷 二 幹 事 長 立 川 康 人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 国土交通省水管理・国土保全局における意見交換会を開催。
- 3) 土木計画学研究委員会と「流域管理と地域計画の連携に関するワークショップ」（H26.11.25 東京都）開催

19-13 水理公式集編集小委員会（出版部門）

委員長 辻 本 哲 郎 幹 事 長 清 水 義 彦

ほかに委員および幹事：19名 小委員会：6回

- 1) 水理公式集の目次案検討。
- 2) 原稿執筆を開始。一次原稿の確認を実施した。

19-14 水理実験指導書改訂小委員会（出版部門）

委員長 藤 田 一 郎

ほかに委員：8名 小委員会：1回

- 1) 「水理実験解説書 2015年度版」を刊行した。

19-15 水害対策小委員会

委員長 堀 智 晴 幹 事 長 竹 林 洋 史

ほかに委員、幹事、オブザーバー：29名 小委員会：3回

- 1) 小委員会 Facebook で随時情報発信
- 2) 「兵庫・京都・岐阜水害」「四国水害」等各豪雨災害調査を実施

20. 構造工学委員会

委員長 睦 好 宏 史 副委員長 白 土 博 通 中 村 光

ほかに委員兼幹事および委員：51名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.60A、を編集作成し、Vol.61A を編集準備
- 3) 「第 60 回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進

- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「洋上風力発電技術の実証と新展開」および「構造物の安全性確保と設計基準～現状と今後の課題～」を実施

20-1 運営小委員会

委員長 勝地 弘 副委員長 内田 裕市

ほかに委員：13名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

20-2 継続教育小委員会

委員長 岩崎 英治

ほかに委員および幹事：8名 委員会：6回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

20-3 国際教育小委員会

委員長 秋山 充良

ほかに委員および幹事：1名 委員会：メールにて審議

20-4 次世代教育小委員会

委員長 北原 武嗣 幹事長 永田 和寿

ほかに委員：3名 委員会：メールにて審議

20-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 園田 佳巨 幹事長 別府 万寿博

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 構造工学論文集 Vol.60A の審査、査読を実施
- 2) 「第60回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第61回構造工学シンポジウムの開催について検討

20-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 勝地 弘

ほかに委員および幹事：13名 小委員会：1回

- 1) 「橋 Bridges in Japan 2012-2013」および「橋 Bridges in Japan 2013」を刊行した。

20-7 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼頭 宏明

ほかに委員および幹事：9名 委員会：開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

20-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田 均

ほかに委員および幹事：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

20-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 石原 孟

ほかに委員および幹事：33名 委員会：メールにて審議

- 1) 「第24回風工学シンポジウム」の開催に協力

20-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 阿部 和久 副委員長 高井 秀之

幹事長 小野寺 孝 行

ほかに委員および幹事：31名 委員会：4回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究グランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第18回鉄道力学シンポジウム」を開催 (H26.7.9～10:東京都)
- 4) 「第21回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL2014)」を開催 (H26.12.16～18:新潟県)

20-11 土木構造物共通示方書改訂小委員会

委員長 日野 伸 一 副委員長 佐藤 尚 次 本間 淳 史

ほかに委員および幹事：50名 委員会：なし 部会：5回 WG会議：20回

- 1) 改訂内容についての審議

20-12 土木構造物のライフサイクルマネジメント研究小委員会

委員長 鈴木 基 行 幹事長 岩城 一 郎

ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回 主査・幹事会：1回

- 1) LCM講習会の経過報告について

20-13 想定外の作用に対する構造性能評価・設計手法検討小委員会

委員長 井面 仁 志 幹事長 廣瀬 彰 則

ほかに委員および幹事：21名 委員会：メールにて審議

20-14 洋上風力発電設備支持物構造設計小委員会

委員長 石原 孟 副委員長 勝地 弘

ほかに委員および幹事：34名 委員会：1回

- 1) 地震荷重評価式の提案

20-15 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤 尚 次 副委員長 吉田 郁 政

ほかに委員および幹事：38名 委員会：5回

- 1) 報告書ドラフトについて討議

20-16 耐爆・耐衝撃設計法に関する調査研究小委員会

委員長 藤掛 一 典 幹事長 今野 久 志

ほかに委員および幹事：41名 委員会：3回

- 1) 小委員会の活動方針について

20-17 橋梁の維持管理システム研究小委員会

委員長 中村 光 副委員長 麻生 稔 彦

ほかに委員および幹事：43名 委員会：4回 WG会議：9回

- 1) 各WGの活動・進捗状況報告について

20-18 既設構造物を対象とした安全性評価研究小委員会

委員長 吉田 郁 政 副委員長 秋山 充 良

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 話題提供と今後のWG活動方針について

20-19 構造物ヘルスマニタリングにおける意思決定手法研究小委員会

委員長 北原 武 嗣 副委員長 金 哲 佑

ほかに委員および幹事：20名 委員会：4回

- 1) 小委員会の今後の運営方針について

21. 鋼構造委員会

委員長 野上 邦 栄 副委員長 野 澤 伸一郎
幹事長 山 口 隆 司

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：78名 委員会：2回 幹事会：8回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第17回鋼構造と橋に関するシンポジウム」(H26.8.4 東京都)を開催
- 3) 「第2回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」(H26.11.28 東京都)を開催
- 4) 全国大会 研究討論会「点検の先へ～点検結果に基づいた鋼構造物の性能照査～」を実施

21-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝 地 弘 幹事長 辻 角 学

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：3回

- 1) 第27回鋼構造基礎講座「鋼橋の維持管理－維持管理の現況と今後のあり方－」(H26.12.18 東京都)を開催
- 2) 第28回鋼構造基礎講座「実務者のための橋梁維持管理－鋼橋部位別の課題と補修事例－」(H27.1.16 東京都)を開催

21-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 森 猛 委員兼幹事長 奥 井 義 昭

ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)の制定および改訂

21-3 海外交流小委員会

委員長 小 西 拓 洋 幹事長 奥 井 義 昭

ほかに委員および連絡幹事：9名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

21-4 腐食した鋼構造物の長寿命化のための性能回復技術検討小委員会

委員長 藤 井 堅 幹事長 北 根 安 雄

ほかに委員、幹事および連絡幹事：32名

- 1) 「「腐食した鋼構造物の性能回復」講習会(東京会場)」(H26.8.18 東京都)を開催
- 2) 「「腐食した鋼構造物の性能回復」講習会(広島会場)」(H26.9.22 広島県)を開催

21-5 構造物の長寿命化技術に関する検討小委員会

委員長 高 木 千 太 郎 副委員長 野 上 邦 栄

幹事長 山 口 恒 太

ほかに委員および連絡幹事：24名 委員会：3回 分科会：7回

- 1) 成果報告書の討議、とりまとめ

21-6 鋼構造物のリダンダンシーに関する検討小委員会

委員長 奥 井 義 昭 副委員長 岩 崎 英 治

幹事長 吉 岡 勉

ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：2回

- 1) 成果報告書の討議、とりまとめ
- 2) 第17回鋼構造と橋に関するシンポジウム(H26.8.4 東京都)において、「鋼橋のリダンダンシーに関する考え方～評価技術と今後の展開～」と題し成果内容を発表

21-7 火災を受けた鋼橋の診断補修技術に関する研究小委員会

委員長 越 後 滋 幹事長 大 山 理

ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：17名 委員会：6回 幹事会：1回 分科会：2回

1) 報告書（ガイドライン）のとりまとめ

21-8 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する調査研究小委員会

委員長 小野 潔 幹事長 判治 剛

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：2回 分科会：2回

1) 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する研究

21-9 鋼橋の合理的な構造設計法に関する調査研究小委員会

委員長 野上 邦栄 幹事長 山田 忠信

ほかに委員および連絡幹事：20名 委員会：4回 分科会 12回

1) 鋼橋の合理的な構造設計法に関する研究、各WGにおいて活動、報告書のとりまとめ

21-10 アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針作成検討小委員会（受注）

委員長 大倉 一郎 幹事長 石川 敏之

ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：25名 委員会：2回 幹事会：1回 分科会：1回
部会：1回

1) アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針の作成および検討

21-11 鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会

委員長 水口 和之 幹事長 石井 博典

ほかに委員および連絡幹事：19名 委員会：3回

1) 大規模修繕、大規模改築事例の収集、とりまとめ

21-12 道路橋床版の複合劣化に関する調査研究小委員会

委員長 大田 孝二 副委員長 阿部 忠

幹事長 谷倉 泉

ほかに委員会顧問、委員および連絡幹事：51名 委員会：2回 幹事会：3回 分科会：8回

1) コンクリート系の道路橋床版の複合劣化に関する調査・研究、分科会の活動報告・審議

2) 「第8回道路橋床版シンポジウム」（H26.10.29～28 東京都）を開催

3) 米国橋梁調査を実施、報告書のとりまとめ

21-13 鋼橋の支持機能検討小委員会（受注）

委員長 藤原 博 幹事長 姫野 岳彦

ほかにWG主査、委員および連絡幹事：24名 委員会：4回 幹事会：2回 部会：16回

1) 鋼構造シリーズ「道路橋支承部の改善と維持管理技術」の改訂および検討

21-14 鋼構造委員会 100周年記念出版特別委員会

委員長 五十畑 弘 副委員長 越後 滋

幹事長 中村 一史

ほかに委員および連絡幹事：9名 委員会：3回

1) 100周年記念出版の内容の検討および原稿の審議

2) 「100年橋梁 A Hundred Year Old Bridges ～100年を生き続けた橋の歴史と物語～」を発行

21-15 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 奥井 義昭 幹事長 下里 哲弘

ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：3回 幹事会：2回 分科会：10回

1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業

21-16 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤 芳顕 幹事長 葛 漢彬

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業

21-17 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 山口 隆 司

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業

21-18 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 舘石 和 雄

- 1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

22. 海岸工学委員会

委員長 佐藤 慎 司 副委員長 青木 伸 一

幹事長 佐々木 淳

ほかに相談役、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第50回水工学に関する夏期研修会（H26.8.25～8.26 北九州市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第61回海岸工学講演会」（H26.11.12～14名古屋市）」を開催し、海岸工学論文集第61巻を編集
- 4) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」、「土木計画学研究委員会」等の他委員会との連携
- 6) フィリピン土木学会との共催によるジョイントシンポジウム（H26.11.28 ケソン市）を開催

22-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 岡安 章 夫（前）/森 信 人（後） 副委員長 田島 芳 満

ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第61巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

22-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 渡部 靖 憲 副委員長 越村 俊 一

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

22-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松 孝 昌 副委員長 日向 博 文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：1回

- 1) 水工学委員会環境水理部会の「第4回流域圏シンポジウム」（H25.12.12 東京都）に主催の一員として参加

22-4 広報小委員会

委員長 森 信 人 副委員長 川崎 浩 司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当
- 2) 今年度から海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

22-5 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 今村 文 彦 幹事 富田 孝 史

ほかに委員：24名 委員会：1回

- 1) 海岸工学講演会前日シンポジウム(H26.11.11 名古屋市)

22-6 波動モデル研究小委員会

委員長 柿沼太郎 副委員長 中山恵介
ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 平成25年11月に設置

23. 地震工学委員会

委員長 小長井一男 副委員長 澤田純男
幹事長 池田隆明
ほかに顧問45名、委員および幹事：117名 委員会：2回 研究会：3回 運営幹事会：7回
拡大運営幹事会：2回 他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会（共通小委員会5、研究小委員会：9）において調査研究を実施
- 3) 東北地方太平洋沖地震、その他地震被災地の現地調査
- 4) 地震工学委員会研究会の開催（4、10、12月の計3回）
- 5) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

23-1 耐震基準小委員会

委員長 長尾毅 幹事長 野津厚
ほかに委員：27名 委員会：2回 WG会議：2回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469の趣旨を踏まえた良い設計事例の作成
- 2) 東日本大震災等を踏まえて打ち出された危機耐性に関する研究課題への取り組み

23-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 木全宏之 副委員長 濱野雅裕
幹事長 渡辺和明 副幹事長 溜幸生
ほかに委員および顧問：50名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー（基礎編）および（実践編）、第14回地震災害マネジメントセミナー、東日本大震災における岩手県沿岸南部地方被災地の現地視察会の開催、国際交流「神戸学習ツアー」の支援

23-3 地震被害調査小委員会

委員長 高橋良和
ほかに委員：21名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) 2014年11月22日長野県北部地震の情報収集および現地調査
- 4) 2011年ニュージーランド地震の被害調査報告書の作成依頼への対応

23-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 酒井久和 幹事長 小野祐輔
ほかに委員：16名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 第34回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.34）の刊行に係わる検討

23-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒公郎 副委員長 大友敬三
副委員長 清野純史 幹事長 庄司学
ほかに委員およびオブザーバー：5名 メールにて審議

- 1) 日本土木史「地震工学部門」における適切な内容（目次作成）の制定と執筆者の選定、及び工程管理等の実施
- 2) 執筆内容の校正作業

23-6 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野高弘 副委員長 今村文彦
幹事長 富田孝史
ほかに委員：24名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 海岸工学講演会前日シンポジウム「南海トラフ巨大地震津波等への備え～多重防御の役割～」の開催
- 2) 地震と津波による複合被害を推定する手法や被害を軽減する対策の検討

23-7 石積擁壁の耐震補強対策に関する研究小委員会

委員長 橋本隆雄 副委員長 宮島昌克
幹事長 池本敏和 副幹事長 岩津雅也
ほかに委員：28名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 各種分野ごとの擁壁基準の整理および地震被害事例の調査・分析
- 2) 各種補強対策を施した石積擁壁のモデル実験及び解析による検証
- 3) 石積擁壁の非破壊検査手法の確立及び補強対策の基準化

23-8 性能に基づく橋梁等構造物の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 矢部正明 副委員長 秋山充良
幹事長 松崎裕
ほかに委員：48名 委員会：3回 WG会議：3回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁などの構造物を対象に耐震性能の照査技術の構築に必要とされる学術的な研究課題について、専門領域を超えて研究・技術情報の交流を図り、今後の耐震設計技術の向上に貢献する
- 2) 「第17回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」の開催

23-9 ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

委員長 能島暢呂 副委員長 庄司学
幹事長 丸山喜久
ほかに委員：28名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討、自然災害時の都市機能防護戦略のあり方の模索
- 2) 道路、電力、水道等のライフラインシステム間の被害の相互依存特性等、課題の抽出
- 3) 第14回日本地震工学シンポジウムにてオーガナイズドセッションの開催

23-10 国際化対応小委員会

委員長 小池武 副委員長 清野純史
幹事長 庄司学
ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

23-11 水循環ネットワーク施設災害軽減対策研究小委員会

委員長 宮島昌克 副委員長 竹内幹雄
幹事長 小西康彦

ほかに委員：62名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 歴史地震・津波の再来、あるいは人為的対応を上回る地震・津波の来襲を受けた時、上下水道を中心とした水循環NW施設の望ましいあり方について研究・提案を実施
- 2) 第34回地震工学研究発表会の特別セッションにて研究成果を発表

23-12 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会

委員長 幸左賢二 副委員長 伊津野 和行
幹事長 高橋良和

ほかに委員：49名 委員会：5回 WG会議：4回 他にメールにて審議

- 1) 東日本大震災における橋梁等の損傷状況の把握、損傷メカニズムの検討と耐震設計上の課題の明確化
- 2) 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会中間報告会の開催、第17回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウムにおいて、WG活動状況を報告
- 3) 地震被害分析WG(支承・地震動・ラーメン構造・損傷データ取りまとめ(ランク・数量))、津波被害分析WG(津波の特徴と被害分析・実験検討・解析検討・設計法・損傷データ取りまとめ(ランク・数量))、火災被害分析WG(火災による被害発生状況把握)、被害橋梁データの分析WGの4つのWGで損傷状況を分析

23-13 想定地震動研究開発小委員会

委員長 堀宗朗 幹事長 市村 強

ほかに委員：14名 委員会：1回 WG会議：2回 他にメールにて審議

- 1) 想定地震動の予測・評価のための地震波伝播解析手法と3次元地殻・地盤モデル構築の研究・開発
- 2) 耐震設計・地震防災への利用を図るための新たな仕組みを議論し、具体的な形を提案
- 3) 理学系研究者との連携強化の推進

23-14 突発災害時における避難誘導に関する調査研究小委員会

委員長 大野春雄 副委員長 荻本孝久
幹事長 山口直也

ほかに委員：20名 委員会：1回 WG会議：3回

- 1) ソフト面の「逃げる」ことの緊急対策について、東日本大震災の教訓を踏まえて新しい方向性を示す
- 2) 静岡県吉田町および高知県黒潮町での高台避難公開実験を通じた実証研究
- 3) 逃げる対策としての避難誘導および避難路(命の道)の必須機能確立のための検討

24. 原子力土木委員会

委員長 丸山久一 幹事長 大鳥靖樹

ほかに委員および幹事・オブザーバー：53名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 「原子力土木委員会・公開講演会「原子力専門家と市民との係り」(H26.10.28)」開催
- 4) 「原子力土木委員会 断層変位評価小委員会」活動開始、講演会(H26.7.18、同.10.21、H27.2.17)開催
- 5) 「原子力土木委員会 地盤安定性評価小委員会 公開シンポジウム」を開催(H27.3.18)
- 6) 「原子力土木委員会 津波評価小委員会 講演会」を開催(H27.1.22)
- 7) 受注研究「活断層評価技術の体系化に関する研究」の実施
- 8) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究(その5)」の実施
- 9) 受注研究「地盤安定性評価手法の体系化に関する研究」の実施

24-1 活断層評価小委員会(受注)

委員長 山崎晴雄 副委員長 井上大栄

幹事長 上田圭一

ほかに委員および幹事：23名 小委員会：1回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

24-2 津波評価小委員会 (受注)

委員長 高橋智幸 幹事長 松山昌史

ほかに委員および幹事・オブザーバー：54名 小委員会：6回 幹事会：3回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 「津波研究に関連する最新の話題」講演会開催 (H27.1.22)

24-3 地盤安定性評価小委員会 (受注)

委員長 國生剛治 幹事長 岡田哲美

ほかに委員および幹事・オブザーバー：76名 小委員会：1回 幹事会：2回 WG：5回

- 1) 強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施
- 2) 「島根原子力発電所」見学会の実施 (H26.11.27)
- 3) 「原子力発電所周辺斜面の安定性評価の高度化ー地震作用の増大にそなえてー」公開シンポジウム (H27.3.18)

24-4 断層変位評価小委員会

委員長 國生剛治 幹事長 岡田哲美

ほかに委員および幹事・オブザーバー：77名 小委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 断層変位評価に関する技術の現状の取りまとめ、メッセージ・提言の作成、広域調査に関連した研究の実施
- 2) 「断層変位に関連する最新の話題」講演会開催 (H26.7.18、同10.21、H27.2.17)

25. トンネル工学委員会

委員長 入江健二 副委員長 赤木寛一 木村宏

幹事長 齋藤貴

ほかに相談役：10名 委員：45名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 3) 青函トンネル先進導坑貫通30周年・開業25周年を記念してシンポジウムを開催

25-1 運営小委員会

委員長 木村宏 幹事長 齋藤貴

ほかに委員および幹事：16名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

25-1-1 ホームページ部会

部会長 木村宏 幹事長 嶋本敬介

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

25-1-2 技術交流部会

部会長 岩波基 幹事長 赤澤正彦

ほかに委員および幹事：2名 部会：3回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施
- 2) 「トンネル工学セミナー2014 (H26.6.6 東京)」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタ in 神戸への協力

25-1-3 シールドトンネルDB運営部会

部会長 杉本光隆 幹事長 西田与志雄

ほかに委員および幹事：16名 委員会1回

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集

25-2 技術小委員会

委員長 杉本光隆 幹事長 團昭博

ほかに委員および幹事：12名 メールにて審議

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

25-2-1 トンネル維持管理事例に関する検討部会

部会長 小島芳之 副部会長 砂金伸治、小西真治

幹事長 津野 究

ほかに委員および幹事：27名 部会：1回

- 1) 各機関が実施する維持管理の現状整理
- 2) 維持管理の視点から見たトンネルの建設技術（山岳、シールド、開削）、点検技術、補修技術の変遷の整理
- 3) 用途、工法毎の事例の収集・分析、ビジュアルな事例集の作成
- 4) 計画、点検、評価、対策、記録のポイントと留意点の整理
- 5) ライブラリーの発刊および講習会開催

25-2-2 山岳トンネルにおける施工中の建設環境問題に関する技術検討部会

部会長 進士正人 幹事長 高橋 浩

ほかに委員：16名 部会：2回

- 1) 山岳トンネルの施工現場における周辺環境対応技術の施工事例等を整理し、施工現場に役立つ資料を整備する。

25-2-3 シールド工事前立坑の設計法検討部会

部会長 小泉 淳 幹事長 岩波 基

ほかに委員および幹事：32名 WG会議：21回

- 1) 各WGにおける検討内容の整理・提案
- 2) トンネル・ライブラリー「シールド工事前立坑の設計法（仮称）」発刊に向けた執筆、編集作業

25-2-4 シールドトンネルにおける切掘り技術検討部会

部会長 小西真治 副部会長 土橋 浩

幹事長 岩波 基

ほかに委員および幹事：23名 部会：5回

- 1) 事例集とWG活動方針についての検討
- 2) トンネル・ライブラリー「シールドトンネルの切掘り技術について（仮称）」の執筆作業

25-2-5 山岳トンネルのリスク低減に関する検討部会

部会長 芥川真一 幹事長 山田浩幸

ほかに委員および幹事：33名 部会：5回

- 1) 山岳トンネルにおけるリスク低減に関する研究

25-3 土木学会論文集F1特集号編集小委員会

委員長 土橋 浩 幹事長 野城 一栄

ほかに委員および委員兼幹事：17名 委員会：8回

- 1) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.70 No.3 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol.24」を編纂
- 2) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.70 No.3 特集号」J-STAGEへの掲載
- 3) 「第24回トンネル工学研究発表会（H26.12.4～5 東京）」を開催

25-3-1 運営部会

部会長 栗木 実 幹事長 三上 元弘
ほかに委員：3名 部会：1回

- 1) 「第24回トンネル工学研究発表会」の開催の企画・実施

25-4 示方書改訂小委員会

委員長 服部 修一 幹事長 太田 裕之
ほかに委員：20名 委員会：5回

- 1) 昨年度作成した総合目次構成案に沿って、各工法編で改訂版の原稿素案を作成
- 2) 国際標準への対応についてWGを組織し、示方書での取り扱い方を審議

25-4-1 山岳工法小委員会

委員長 服部 修一 副委員長 岩尾 哲也
幹事 倉持 秀明
ほかに委員、オブザーバー：19名 委員会：5回

- 1) 6分科会、1WGにより、山岳工法編の改訂版原稿素案を作成

25-4-2 シールド工法小委員会

委員長 坂根 良平 副委員長 関 伸司
幹事長 斉藤 正幸
ほかに委員、オブザーバー：18名 委員会：1回

- 1) 5分科会により、シールド工法編の改訂版原稿素案を作成

25-4-3 開削工法小委員会

委員長 野焼 計史 副委員長 渡辺 浩
幹事 石川 善大
ほかに委員、オブザーバー：10名 委員会：1回

- 1) 4分科会により、開削工法編の改訂版原稿素案を作成

26. 環境工学委員会

委員長 味 埜 俊 幹事長 滝沢 智
幹事長補佐 佐藤 弘泰 幹事長補佐 中島 典之
ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 環境工学に関する調査研究を実施、「土木学会環境工学委員会 将来ビジョン」を編集・発行
- 2) 「第51回環境工学研究フォーラム (H26.12.20～22 山梨大学)」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 土木学会論文集G(環境)の投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

26-1 論文集小委員会

委員長 味 埜 俊 幹事長 滝沢 智
幹事長補佐 佐藤 弘泰 幹事長補佐 中島 典之
ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「第51回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.70, No.7 (環境工学研究論文集第51巻)』及び『第51回環境工学研究フォーラム講演集』編集

26-2 表彰小委員会

委員長 味 埜 俊 幹事長 滝沢 智
ほかに委員：3名 委員会：3回(メール審議2回含む)

- 1) 第 51 回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第 49 回および第 50 回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

26-3 海外環境教育に関する小委員会

委員長 藤井 滋穂

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

26-4 環境中間技術検討小委員会

委員長 楠田 哲也

ほかに委員：21名 委員会：1回

- 1) 話題提供ほか

26-5 次世代下水道小委員会

委員長 味埜 俊 幹事長 滝沢 智

ほかに委員：22名

- 1) 「環境工学・下水道の人材を発掘・育成するための産官学共同作戦会議」(H26.9.11 大阪府)を開催

26-6 下水道による水環境改善に関する技術的課題と対応方策検討小委員会(受注)

委員長 田中 宏明 幹事長 山下 尚之

ほかに委員およびオブザーバー：17名 委員会：3回 幹事会：1回 国交省意見交換会：1回

- 1) 国土交通省 下水道による水環境改善に関する技術的課題と対応方策検討業務を受託して調査研究を実施

27. 環境システム委員会

委員長 片谷 教孝 幹事長 石井 一英

副委員長 荒井 康裕

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：43名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第 42 回環境システム研究論文発表会 (H26.10.4~5 産業技術総合研究所)」を開催

27-1 論文審査小委員会

委員長 鈴木 武 幹事長 石井 一英

副委員長 荒井 康裕

ほかに委員および委員兼幹事：31名 委員会：2回

- 1) 「第 42 回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G (環境) Vol.70, No.6 (環境システム研究論文集 42 巻)』及び『第 42 回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

27-2 表彰小委員会

委員長 原澤 英夫 幹事長 石井 一英

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

27-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田 壮

ほかに委員：9名

27-4 電子化小委員会

委員長 川原 博満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

27-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原健史

ほかに委員：10名

27-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄巻峰夫

ほかに委員：4名

27-7 東日本大震災小委員会

委員長 原澤英夫

ほかに委員：4名

28. 岩盤力学委員会

委員長 真下英人 副委員長 京谷孝史 小山俊博

幹事長 砂金伸治

ほかに顧問、委員および幹事：67名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会 (ISRM) に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 「第43回岩盤力学に関するシンポジウム (H27.01.08~09:東京都)」を開催
- 5) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進

28-1 企画運営小委員会

委員長 真下英人 副委員長 京谷孝史 小山俊博

幹事長 砂金伸治

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

28-2 論文小委員会

委員長 西本吉伸

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

「第43回岩盤力学に関するシンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

28-3 岩盤斜面研究小委員会

委員長 緒方健治

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 委員会の検討範囲と進め方について

28-4 岩盤動力学に関する研究小委員会

委員長 アイダン オメル

ほかに委員および幹事：14名 委員会：2回

- 1) 小委員会の活動方針について

29. 海洋開発委員会

委員長 水谷法美 幹事長 織田幸伸

ほかに顧問、委員および幹事：46名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 「第39回海洋開発シンポジウム (H26.6.26~6.27 新潟市)」を開催
- 3) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 70 (2014), No. 2』を編集
- 4) 海洋開発メールニュースにて情報配信

- 5) 「海洋工学会」、「海洋政策学会」、「海岸工学委員会」、「地球環境委員会」等の他学会、他委員会との連携

29-1 企画小委員会

委員長 齋藤 武久

ほかに委員：15名、オブザーバー：2名 メールにて審議

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの企画・開催

29-2 論文集編集小委員会

委員長 下迫 健一郎 副委員長 武田 将英、久保田 真一

ほかに委員：13名 委員会：3回 他メールにて審議

- 1) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 70 (2014), No. 2』への応募論文対応、査読基準の検討、審査他
- 2) 論文査読システムの運用

29-3 論文査読小委員会

委員長 下迫 健一郎 副委員長 小田 僚子

ほかに委員：133名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 70 (2014), No. 2』への応募論文の査読

29-4 シンポジウム小委員会

委員長 森屋 陽一 副委員長 金澤 剛

ほかに委員：13名 委員会：1回 他メールにて審議

- 1) 「第39回海洋開発シンポジウム (H26.6.26～6.27 新潟市)」プログラム編成、見学会開催他

29-5 津波小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究

29-6 国際小委員会

委員長 高木 泰士

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 日・ベトナム 持続的な海洋観光開発に関するジョイントセミナーをベトナムにて開催

30. 土木情報学委員会

委員長 矢吹 信喜 副委員長 重高 浩一

副委員長 福森 浩史 幹事長 蒔苗 耕司

ほかに顧問、委員および幹事：51名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：5回

他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第39回土木情報学シンポジウム」、CIMに関連した講演会等の開催
- 3) 「欧州 CIM 技術調査団」の派遣および報告会の開催

30-1 行事企画小委員会

委員長 上山 晃 副委員長 伊東 広敏

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 全国大会研究討論会「標準化」が変える社会インフラへのセンサ利用」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（土木情報学シンポジウム、講演会、講習会）

30-2 論文編集小委員会

委員長 村井重雄 副委員長 岡本 修
副委員長 三輪晴文
ほかに委員：11名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集 F3 特集号の論文査読
- 2) 土木情報学シンポジウム講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選定

30-3 表彰小委員会

委員長 吉清 孝
ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 土木情報学賞の受賞候補者の選考
- 2) 土木情報学表彰内規の改正案の検討・提案
- 3) 表彰に関する事項の検討・実施

30-4 情報共有技術小委員会

委員長 栢見周彦 副委員長 中川 実
副委員長 速水卓哉
ほかに委員：18名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) ウェアラブルデバイスによる情報共有の調査研究
- 2) インターネット土木用語辞書の構築
- 3) 土木遺産 AR の構築

30-5 国土基盤モデル小委員会

委員長 城古雅典 副委員長 緒方正剛
副委員長 藤澤泰雄
ほかに委員：20名 委員会：6回

- 1) 3次元モデルの活用事例と業界の最新動向周知を目的として講演会の実施
- 2) 3次元モデルを活用したマネジメント手法の研究、提案
- 3) インフラストラクチャに関するプロダクトモデルの適用研究

30-6 センサ利用技術小委員会

委員長 福島博文 副委員長 宇野昌利
ほかに委員：11名 委員会：9回

- 1) センサに関するポータルサイトの構築・運用
- 2) センサ高度利用ガイドライン（案）の作成・公表
- 3) センサに関するシンポジウム・セミナーの開催

30-7 ICT 施工研究小委員会

委員長 森博昭 副委員長 石田 仁
副委員長 吉谷幸二
ほかに委員：31名 委員会：3回

- 1) 設計段階から施工段階に、施工段階から維持管理段階に継承されるべき情報の調査、提案
- 2) 2D、3D の適用場面を整理して、使い分けの提案
- 3) CIM および情報化施工に関する技術セミナーの開催

30-8 道路業務プロセスモデル検討小委員会

委員長 山崎元也 副委員長 青山憲明

ほかに委員：17名 委員会：6回

- 1) 既存道路データモデルの整理・検討
- 2) 要素情報の整理
- 3) 個々の情報のリンク方法の検討

30-9 土木情報学テキスト出版小委員会

委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 土木情報学テキストの執筆および編集

30-10 ICCCB2016 特別小委員会

委員長 矢吹信喜 副委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 国際会議 ICCCB2016 の開催準備

31. エネルギー委員会

委員長 高島賢二 副委員長 福田直利

ほかに顧問、委員および幹事：31名

委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討
- 3) 「平成26年度 第1回エネルギー委員会講演会（H26.9.18 東京都）」を開催
- 4) 「平成26年度 第2回エネルギー委員会講演会（H27.3.18 東京都）」を開催

31-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川政弘

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

- 1) 東日本大震災におけるエネルギー施設の被害状況と今後の展開についての検討

31-2 環境技術小委員会

委員長 清水隆夫

ほかに委員および幹事：13名 委員会：4回

- 1) 「発電所環境アセスメント迅速化に資する技術開発の動向と展望」報告会 開催

31-2-1 エネルギーと気象工学分科会

主査 清水隆夫

ほかに委員および幹事：7名 分科会：3回

- 1) 「エネルギーと気象工学」発刊に向けての検討

31-3 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委員長 古池弘隆 幹事長 越野隆夫

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

- 1) 「次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する報告会」 開催

31-4 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委員長 酒井俊朗 幹事長 大友敬三

ほかに委員および幹事：40名 幹事会：1回

- 1) 「パッケージ型インフラ輸出の促進に向けて～建設技術者が果たすべき役割～」に関する講習会 開催

31-5 二酸化炭素回収・貯留(CCS)における調査・研究小委員会

委員長 石田 毅

ほかに委員および幹事：8名 委員会：1回

- 1) 土木分野でのCO₂地中貯留についての基礎的調査・研究を実施

32. 建設技術研究委員会

委員長 足立 宏美 幹事 手塚 広明

ほかに委員および幹事：28名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

32-1 運営小委員会

委員長 大野 俊夫 副委員長 石田 修

副委員長 本多 伸弘 副委員長 松本 伸

副委員長 吉川 正

ほかに委員および幹事：14名 委員会：9回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

32-2 行事企画小委員会

委員長 渡辺 巧 副委員長 織田 隆志

副委員長 山田 岳峰

ほかに委員：13名 委員会：7回

- 1) 「土木建設技術発表会 2014」(H26.11.26)の企画・開催

32-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波 亘 副委員長 車田 佳範

ほかに委員：13名 委員会：8回

- 1) ひび割れ対策技術について、予防保全、事後補修に関する調査研究を実施
- 2) 「土木学会の100年」の原稿とりまとめ

32-4 建設技術Q&A小委員会

委員長 上谷 秀一 副委員長 伊達 峰司

ほかに委員：10名 委員会：9回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 環境対策工編」の執筆作業

32-5 国際技術交流小委員会

委員長 澤井 淳司 副委員長 川上 滋

ほかに委員：8名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施

32-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 島田 曜輔 副委員長 浅井 靖史

副委員長 塩尻 大輔

ほかに委員：9名 委員会：10回

- 1) 土壌汚染に関する法・条例の整理と土壌汚染対策報告書の作成要領に関する調査検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

32-7 30周年記念事業実行小委員会

委員長 佐藤 健人 副委員長 小畑 耕一

副委員長 石田 修

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 30周年記念事業の企画、実施

33. 建設用ロボット委員会

委員長 建山和由 幹事長 伊藤文夫

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 社会インフラの維持管理・更新点検技術に関する全国大会研究討論会、談話会を実施
- 3) 建設ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム」、「情報化施工とCIMシンポジウム」、「港湾及び海洋土木技術者のための技術講習会」、「海上GPS高精度測位講習会」、「異分野技術者との交流会」を共同主催

33-1 幹事会

委員長 建山和由 幹事長 伊藤文夫

ほかに顧問、委員および幹事：36名 幹事会：2回

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の具現化検討
- 2) 主催行事、共催行事の実施方針の検討および承認
- 3) 各研究小委員会の調査研究テーマに対する意見照会

33-2 運営小委員会

委員長 伊藤文夫

ほかに委員：14名 委員会：4回（戦略企画小委員会と合同） 他にメールにて審議

- 1) 委員会、幹事会、研究小委員会の運営に関する検討および打合せの実施
- 2) ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム2014」を企画、調整、実施

33-3 海洋技術小委員会

委員長 泉信也 副委員長 熊天幸

ほかに委員：7名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 海洋分野のロボット技術、情報化施工技術に関わる情報の交換と共有および調査研究を実施
- 2) SCOPE NET（港湾空港総合技術センター発行 2014秋号）への報文投稿（海洋ロボットの現状と今後の課題）
- 3) 「港湾及び海洋土木技術者のためのROV等水中機器類技術講習会」、「海上GPS高精度測位講習会」、「海底資源開発に関する水中音響ビデオカメラ等の公開実験見学会と意見交換会」の企画、調整と実施の企画、調整と実施

33-4 土木技術小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 吉田貴

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 談話会「新たな作業領域に挑戦するロボット技術の開発について」への協力
- 3) 土木研究所が実施している「遠隔操作式建設ロボット操作性実験」への協力

33-5 ライフライン技術小委員会

委員長 不在 副委員長 芝本富昭

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) ライフライン設備の建設、点検診断、維持管理におけるロボット技術、自動化技術の普及・活用・促進に関する勉強会を毎回各社が担当し実施。（会社の取り組みや新技術等の紹介を含む。今年度は2回実施のみ。）
- 2) 前回発行した『ライフライン地下構造物の維持管理－情報化・自動化・ロボット化への展開－』の内容・紹介技術を見直す形で出版企画業務を実施。（目標：2015年9月発行）

33-6 大深度地下小委員会

委員長 関 伸 司 副委員長 小 汀 史 泰

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 低レベル放射性物質汚染廃棄物最終処分施設「大断面シールド坑道方式構想」調査研究報告書の広報活動
- 2) 平成27年度の活動テーマについての検討

33-7 戦略企画小委員会

委員長 池 田 直 広

ほかに委員：7名 委員会：7回（6/20以降は運営小委員会と合同）

- 1) 「建設用ロボット委員会」の組織改変に向けた検討、調査、調整を実施
- 2) 「全国大会研究討論会」、「建設用ロボット技術の紹介」の企画、調整と実施
- 3) 最新技術報告会、談話会、見学会、意見交換会等の企画、調整

33-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古 屋 弘

ほかに委員：9名 メールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、③技術・法制面を含めた施策に関するの次年度テーマについて検討

33-9 HP作成小委員会

委員長 遠 藤 健 （代理：池田 直広）

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) 各種情報のホームページへのアップ
- 2) 委員会HPの企画および各小委員会HP更新状況の確認と調整を実施

34. 地盤工学委員会

委員長 三 村 衛 副委員長 後 藤 聡

幹事長 豊 田 浩 史

ほかに委員および幹事：37名 委員会：2回 幹事会：2回 他にメールにて審議

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、「地盤に起因する土木・建築紛争の解決に向けて Part3」というテーマで年1回の「地盤工学セミナー」を開催した。
- 3) 全国大会研究討論会「火山地域における豪雨による大規模土砂災害の減災に向けて」を実施
- 4) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 5) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 6) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 7) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

34-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴 木 素 之

ほかに委員および幹事：31名 委員会：8回

- 1) 小委員会出版企画等の審議

34-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺 信 夫

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) 重点研究課題案（出版企画）についての説明

2) 「火山工学入門（応用編）」の出版企画について

34-3 堤防研究小委員会

委員長 岡村 未 対

ほかに委員および幹事：31名 委員会2回

- 1) 各WGの活動報告及び第Ⅱ期の活動目標・計画等について
- 2) 第2回地盤工学から見た堤防技術シンポジウムについて

34-4 性能設計下での現場観測施工に関する研究小委員会

委員長 三村 衛 副委員長 岩崎 好規

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メールにて審議

34-5 土砂動態学小委員会

委員長 松島 亘志 副委員長 田島 芳満

ほかに顧問および委員：12名 委員会：メールにて審議

34-6 「土質試験の手引き（第3版）」改訂WG

委員長 三村 衛 副委員長 後藤 聡 主査 豊田 浩史

幹事長 加藤 隆 副幹事長 増岡 健太郎

ほかに委員：9名 WG会議：5回

- 1) 「土質試験の手引き 第三版」を刊行した。

35. 土木計画学研究委員会

委員長 桑原 雅夫 副委員長 秋山 孝正 久保田 尚

幹事長 多々納 裕一

ほかに委員および幹事：41名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 「第49回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第50回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

35-1 幹事会

幹事長 多々納 裕一

ほかに委員兼幹事：19名 幹事会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

35-2 学術小委員会

委員長 屋井 鉄雄 副委員長 藤田 素弘

幹事長 福田 大輔

ほかに委員：33名 委員会：6回

- 1) 「第50回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol.31 の論文査読・編集・作成

35-3 自転車政策研究小委員会

委員長 山中 英生 副委員長 久保田 尚 屋井 鉄雄

元田 良孝

幹事長 金 利昭

ほかに委員：45名 委員会：2回

- 1) 自転車施策に関する知見を共有・体系化し、実践的・実務的な成果につながる多様な自転車施策を推進する
- 2) 土木計画学春大会開催時における企画セッション、スペシャルセッションの開催
- 3) ワンデイセミナーの開催 (No. 66,67,71)、事例集の作成・出版(計3回)、行政主催関連イベントの支援(年1回)

35-4 「交通まちづくりの実践」研究小委員会

委員長 原田 昇 副委員長 谷口 守 高山 純一
溝上 章志

幹事長 藤原 章正

ほかに委員：50名 委員会：2回

- 1) 交通まちづくりの実践に資するビジョン構築手法、調査体系、制度設計の開発と検討
- 2) 小委員会活動のとりまとめとして発行を予定している書籍「交通まちづくり(仮)」の企画・執筆・編集

35-5 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスに関する研究小委員会

委員長 谷口 栄一

ほかに委員：23名 委員会：3回

- 1) 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスについてのモデル化、評価手法、マネジメント手法について研究する。

35-6 市民生活行動研究小委員会

委員長 張 峻 屹 副委員長 大森 宣 暁

幹事長 桑野 将 司

ほかに委員：28名 委員会：3回

- 1) 一般的な公共政策の立案への新たなアプローチの1つとして、部門横断型政策のための意思決定方法論である分野融合型学問体系「市民生活行動学」の構築を試みる。今年度は、専門図書「市民生活行動学」の執筆に力点を置く。今のところ、すでに執筆作業(合計17章、約400頁)を終え、2015年3月末の出版に向けて最終の校閲段階に入っている。

35-7 長期的な社会基盤政策の評価分析に関する研究小委員会

委員長 小林 潔 司 幹事長 小池 淳 司

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、工学的技術のあるべき姿、再現期間の長い世界的に伝播するようなリスクの分析、世代変化に起因する諸課題などの課題に取り組む。

35-8 移動権の考え方に基づく移動環境の整備・評価に関する研究小委員会

委員長 山田 稔 副委員長 横山 哲

幹事長 松原 淳

ほかに委員：34名 委員会：3回

- 1) 移動の権利概念整理、事業評価、居住地域と歩行空間のUD、道路交通と運転者、地域公共交通、STサービスと新しい公共交通、観光UD、事例視察・現地視察企画をテーマに分科会を設置して活動を行う。
- 2) 超高齢社会の社会インフラと交通に関する国際セミナーを2015年1月14日に主催

35-9 交通関連ビッグデータの社会への実装研究小委員会

委員長 藤原 章正 幹事長 羽藤 英二

ほかに委員および幹事：41名 委員会：5回 研究会：2回

- 1) 社会からの要請に応えるため、土木計画学研究委員会内に「交通関連ビッグデータの社会への実装研究小委員会」を設置し、今後収集・蓄積が見込まれる大規模な時空間データの社会への実装に向けた技術開発について研究する。

35-10 都市間旅客交通研究小委員会

委員長 奥村 誠 幹事長 塚井 誠人

ほかに委員および幹事：16名 委員会：4回

- 1) 需要減少期における旅客行動の不可逆性やリスク対応行動の分析方法、持続的な交通ネットワーク構造を求める最適手法、アジアレベルの航空業界や規制等の状況を踏まえた都市間交通ネットワーク計画の方法論などについて研究する。

- 2) ワンデイセミナー「幹線交通のフロンティア」を開催。

35-11 物流に関する国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田 仁

幹事長 柴崎 隆一

ほかに委員および幹事：18名 委員会：1回

- 1) 国際会議（T-LOG, EASTS-IRG17 など）の開催および国際的研究活動の支援

35-12 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石田 東生 幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

35-13 春大会運営小委員会

委員長 吉武 哲信 副委員長 吉井 稔雄

幹事長 田中 尚人

ほかに学術小委員長、開催校委員：6名 委員会：4回

- 1) 2015年度春大会（九州大学）の実施計画検討

35-14 高齢化時代のモビリティ確保を考慮した交通安全研究小委員会

委員長 宇野 伸宏

ほかに委員：16名 委員会：1回

- 1) 高齢化時代において地域のモビリティの維持・増進を構築するための方法論、利用可能な技術要素について研究を行い、有効な施策について提言を行う。
- 2) 「第49回土木計画学研究発表会(春大会)」にて、企画セッション(11件の論文発表)並びに小委員会を開催。

35-15 少子高齢化社会における子育てしやすいまちづくり研究小委員会

委員長 大森 宣暁 副委員長 谷口 綾子

幹事長 青野 貞康

ほかに委員：51名 委員会：3回

- 1) 子育て中の親および子どもが、地域社会で多様なライフスタイルを選択でき、生活の質向上に資する、子育てしやすいまちづくりのあり方を、都市、交通、建築、福祉、教育等、学際的な幅広い視点から総合的かつ具体的に検討する。

35-16 土木計画学ハンドブック出版事業運営小委員会

委員長 小林 潔司

ほかに委員および幹事：4名 委員会：3回

- 1) 土木計画学に関する非常に広範囲にわたる知識の蓄えとその活用、計画力、行動力、検証力をとりまとめ、総合的な視点に立った情報を提供できる媒体として専門書「土木計画ハンドブック」を企画・出版する。

35-17 減災アセスメント小委員会

委員長 岡安 章夫 多々納 裕一

ほかに委員および幹事：12名 委員会：4回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減(減災)に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合的に検討する。な

お、減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、計画学研究委員会と海岸工学委員会が共同で設置する。まずは、津波対策に焦点をあてた検討を3年間の時限つきで行っている。

35-18 航空交通データ活用研究会 WS

代 表 屋 井 鉄 雄

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 国交省から公開された航空機飛行軌跡データの活用方法の検討と研究の実施、また、他データとの融合可能性と今後のデータ整備方法に関する検討を行う。

36. 土木史研究委員会

委 員 長 天 野 光 一 副 委 員 長 知 野 泰 明

幹 事 長 岡 田 昌 彰 副 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに委員および幹事：18名 委員会：1回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 「第34回土木史研究発表会」の企画・運営

36-1 幹事会

幹 事 長 岡 田 昌 彰 副 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに幹事：11名 幹事会：1回、及びメールにて審議

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

36-2 広報小委員会

委 員 長 鈴 木 圭 幹 事 長 伊 東 孝 祐

ほかに常任委員および地域委員：22名 委員会：1回

- 1) 土木史フォーラムの編集
- 2) 土木史研究委員会 HP の更新

36-3 土木史教材小委員会

委 員 長 北 河 大 次 郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

36-4 帝都復興80周年関係史資料調査検討小委員会

委 員 長 伊 東 孝

ほかに委員：6名

- 1) 帝都復興事業の事業費に関する調査研究のまとめ
- 2) 帝都復興事業のその後の災害復興への関連性に関する調査研究のまとめ

36-5 発表小委員会

委 員 長 知 野 泰 明 幹 事 長 樋 口 輝 久

ほかに委員：7名 委員会：4回

- 1) 「第34回土木史研究発表会」の企画・運営

36-6 東日本大震災特別委員会

委 員 長 依 田 照 彦 幹 事 長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 文化財ドクター派遣事業の報告

37. 建設マネジメント委員会

委 員 長 福 本 勝 司 副 委 員 長 三 百 田 敏 夫 深 澤 淳 志

渡 邊 法 美

幹 事 長 松 本 直 也 副 幹 事 長 堀 田 昌 英

ほかに顧問：8名 委員：40名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.70 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「研究成果発表会」、「公共土木設計施工標準請負契約約款 説明会」、「建設産業グローバルビジョン講演会 「世界のリーダーと語る建設産業のグローバル戦略」」を開催
- 5) 「全国大会研究討論会」を開催

37-1 運営小委員会

委 員 長 山 本 貴 弘 副 委 員 長 鈴 木 信 行 森 田 康 夫

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事、「全国大会研究討論会」の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

37-1-1 インフラ PFI/PPP 研究小委員会

委 員 長 宮 本 和 明 副 委 員 長 大 島 邦 彦 渡 会 英 明

幹 事 長 内 藤 誠 司

ほかに委員および幹事：27名 委員会：4回

- 1) インフラ関連事業への適切な PFI/PPP 導入のための技術的および制度的課題とその解決策の提案

37-1-2 公共工事発注者のあり方研究小委員会

委 員 長 木 下 誠 也 副 委 員 長 小 澤 一 雅

ほかに委員：22名 メールにて審議

- 1) 海外における実態を参考にした、我が国の公共事業調達制度および発注方法のあり方の研究

37-1-3 原価管理研究小委員会

委 員 長 曾 我 典 仁 副 委 員 長 稲 葉 清 美、正 木 智 也

ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂準備

37-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委 員 長 春 名 攻 副 委 員 長 谷 澤 亮

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) サステイナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

37-1-5 技術公務員の評価・育成に関する研究小委員会

委 員 長 野 口 好 夫 副 委 員 長 鈴 木 弘 司

ほかに委員：21名 オブザーバー：2名 委員会：1回

- 1) 土木技術者の技術力と技術公務員の評価に関する研究

37-1-6 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委 員 長 下 池 季 樹 副 委 員 長 三 村 卓

ほかに委員：6名 委員会：4回

- 1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討とビジネスモデルの研究、提案

37-1-7 地方における公共工事の入札契約方式に関する研究小委員会

委員長 牧角 龍 憲 副委員長 福山 俊 弘
ほかに委員、幹事、オブザーバー：15名 メールにて審議

- 1) 優良地場建設企業存続のための、地方独自の入札契約方式のあり方に関する検討

37-1-8 建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会

委員長 宇田川 義 夫 副委員長 成島 誠 一
幹事長 濱中 誠 司
ほかに委員、幹事：8名 委員会：6回

- 1) 既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビューと手法整理
- 2) 多様性マネジメント手法について整理

37-1-9 建設技術力向上研究小委員会

委員長 木下 賢 司 副委員長 高野 伸 栄
ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 建設生産システムと技術力の形成、継承等のあり方に関する研究

37-1-10 北海道における戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 砂子 邦 弘
メールにて審議

- 1) 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会における研究成果の議論と研究

37-1-11 実践的CM研究小委員会

委員長 山本 幸 司 副委員長 重松 英 造
幹事長 岩田 誠
ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 実施されたCM採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

37-2 論文集編集小委員会

委員長 木下 誠 也 副委員長 金子 雄一郎
幹事長 森田 康 夫
ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）Vol.70 No4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し

37-3 表彰小委員会

委員長 加藤 和 彦 副委員長 木下 賢 司
ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰（H26.8.8 研究成果発表会 土木学会講堂）

37-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊 法 美 副委員長 田村 哲 小橋 秀 俊
幹事長 五艘 隆 志
ほかに委員、顧問：10名 委員会：2回

- 1) 日本ベトナム、および日本インドネシアイジョイントセミナーの実施と、KSCE との交流

37-5-1 契約約款企画小委員会

委員長 小澤 一 雅
ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 作成を目指す契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

37-5-2 将来ビジョン小委員会

委員長 高野 伸 栄

ほかに委員、オブザーバー：27名 委員会：6回

- 1) 建設産業に携わる産・官・学の若い世代を中心とした、将来の建設産業に求められる有り様の議論と提案

37-5-3 契約約款制定小委員会

小委員長 福 田 昌 史

ほかに委員：21名 委員会：2回

- 1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

37-5-4 維持管理に関する入札・契約制度検討小委員会

小委員長 小 澤 一 雅

ほかに委員、幹事、オブザーバー：23名 委員会：4回

- 1) 技術の特徴に応じて活用しやすい調達制度の検討

37-5-5 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 木 下 賢 司

ほかに委員：18名 委員会：5回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

38. コンサルタント委員会

委員長 野 崎 秀 則

副委員長 神 田 昌 幸

幹事長 町 田 聡

副幹事長 高 橋 秀 藤 原 正 明

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

38-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上 野 俊 司

副委員長 白 水 靖 郎

幹事長 伊 藤 将 司

ほかに委員：20名 委員会：4回

- 1) 「復興創意形成特定テーマ委員会」への参画
- 2) 市民力を生かした地域づくりの研究

38-2 BC（ブランディング！シヴィル）研究小委員会

委員長 藤 田 俊 英

副委員長 三 浦 裕 二

ほかに委員：5名

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

38-3 市民交流研究小委員会

委員長 梶 木 洋 子

副委員長 黒 川 信 子

ほかに委員およびオブザーバー：12名 委員会：4回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして捉えて頂くために、交流活動を企画・実施
- 2) 市民交流会の企画・準備（100周年記念事業土木ふれあいフェスタ in 神戸 2014.10.19）
- 3) 「女子中高生夏の学校 2014～科学・技術・人との出会い～」(主催：独立行政法人 国立女性教育会館)に参加

4) 100周年記念事業「土木ふれあいフェスタ」支部開催支援・協力（中部支部、中国支部、四国支部）

38-4 論文集企画小委員会

委員長 花岡伸也 副委員長 荘司泰敬
幹事長 千田哲哉

ほかに委員およびオブザーバー：17名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集 F5（土木技術者実践）発刊に向けた論文募集および査読
- 2) 実践論文集の主旨等を掲載したパンフレット配布による投稿促進活動

38-5 地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会

委員長 田中 努 副委員長 江頭正州 三百田敏夫
幹事長 大友正晴

ほかに委員：11名 委員会：7回

- 1) 産官学野の土木技術者に望まれる連携・協働のあり方の検討と、成果の公表
- 2) ミニシンポジウム「地方自治体における社会資本整備に関わる課題」の企画・開催

38-6 社会インフラメンテナンス検討小委員会

委員長 西谷正司 幹事長 山手弘之
ほかに委員、オブザーバー、事務局：17名 委員会：5回

- 1) 「社会インフラメンテナンス工学」テキストブックに係る編纂、執筆活動
- 2) 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討委員会の第三部会への参画

39. 安全問題研究委員会

委員長 白木 渡 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：15名 委員会：4回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム2014」を共催で開催

39-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 広兼道幸 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

39-2 安全工学小委員会

委員長 大幢勝利
ほかに委員：2名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム2014」の共催およびOSの実施

39-3 労働災害小委員会

委員長 高野忠邦
ほかに委員：8名 メールによる審議

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討

39-4 BCP小委員会

委員長 須藤英明 幹事長 大幢勝利
ほかに委員：21名 委員会：5回

- 1) BCPの実態調査、効果検証
- 2) BCP作成に関するマニュアル作成（支援方策）

39-5 土木工事の技術的安全性確保・向上検討小委員会

委員長 白木 渡 幹事長 大 嶋 勝利
ほかに委員：7名 委員会：3回

40. 応用力学委員会

委員長 寺田 賢二郎 幹事長 浅井 光輝
ほかに委員および幹事：72名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第17回応用力学シンポジウム（H26.05.10～11 沖縄県那覇市）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「数値解析におけるV&V(検証と妥当性確認)をご存知ですか？」を実施
- 4) 「応用力学論文賞」の実施
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」を実施

40-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 寺田 賢二郎 幹事長 浅井 光輝
ほかに委員および幹事：44名 幹事会・論文集編集小委員会：3回

- 1) 「第17回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.17 を編纂

40-2 計算力学小委員会

委員長 牛島 省 副委員長 岡澤 重信
幹事長 紅 露 一 寛

ほかに委員および幹事：55名 委員会：メールにて審議

40-3 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉川 仁
ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

40-4 逆問題小委員会

委員長 吉田 郁 政
ほかに顧問、委員および幹事：18名 委員会：3回

- 1) 委員会活動報告と今後の活動方針

40-5 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 細田 尚
ほかに委員および幹事：12名 委員会：メールにて審議

40-6 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 渦岡 良介
ほかに委員および幹事：16名 委員会：1回

- 1) 数値解析に関するV&Vについて

41. 地下空間研究委員会

委員長 戸田 圭 一 副委員長 京谷 孝 史
幹事長 酒井 喜市郎

ほかに委員会顧問、委員および幹事：47名 委員会：1回 幹事会：8回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第20回地下空間シンポジウム（H27.1.23 東京都）および見学会（H27.1.22 千葉県）」を開催
- 3) 「研究活動報告会」（H26.7.31 東京都）を開催
- 4) 第8回夏休み親子見学会：関東および関西各1回（H27.7.26）

41-1 計画小委員会

委員長 西田 幸 夫 副委員長 松谷 春 敏
ほかに委員および幹事：15名 委員会：3回

1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施

41-2 防災小委員会

委員長 石垣 泰 輔

ほかに委員および幹事：26名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 2) 「地下空間の防災・減災セミナー ～水害時の避難を中心に～」(H26.10.25 大阪府)を開催
- 3) 「地下空間の防災・減災セミナー 地下浸水の対策と課題 ～名古屋・大阪を事例として～」(H27.2.28 愛知県)を開催

41-3 心理小委員会

委員長 石田 敏 郎

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

41-4 維持管理小委員会

委員長 木村 定 雄 副委員長 森山 守

幹事長 石田 滋 樹

ほかに委員および幹事：30名 委員会：5回 WG会議：7回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 「地下構造物のアセットマネジメント-導入に向けて-」ライブラリー出版、および同講習会開催(H27.3.13)

41-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 土門 剛 幹事長 馬場 康之

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 「第20回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

41-6 シンポジウム実行委員会

委員長 石橋 忠 良 副委員長 粕谷 太郎

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：8回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第20巻」の作成
- 2) 「第20回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

42. 地球環境委員会

委員長 松下 潤 副委員長 市川 陽一

幹事長 豊田 康 嗣 副幹事長 津旨 大 輔

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：38名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第22回地球環境シンポジウム(H26.9.3～5 中央大学)」を開催し、『土木学会論文集G(環境)Vol.70, No.5(地球環境研究論文集第22巻)』および『第22回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回
- 4) 委員会規則・小委員会規則の改定

42-1 表彰小委員会

委員長 松下 潤

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

42-2 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 松下 潤 幹事長 津旨 大 輔

ほかに委員：24名

- 1) 土木学会論文集G(環境)Vol.70, No.5(地球環境研究論文集第22巻)の編集、発行(年1回)

42-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 山田 正 幹事長 手計 太 一

副幹事長 安田 浩保

ほかに委員および幹事：6名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営
- 2) 特別講演会「地球環境問題に貢献する日本の土木技術」に関する企画・運営

42-4 政策研究小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 宮本 喜和

ほかに委員：21名

- 1) 特別セッション「新しいエネルギーシステムの構築に向けた土木の貢献」に関する企画・運営

42-5 シンポジウム論文検討小委員会

委員長 市川 陽一 幹事長 津旨 大輔

ほかに委員：7名 委員会：1回

- 1) 地球環境シンポジウムのあり方の見直し
- 2) 土木学会論文集 G（環境）特集号（地球環境研究論文集）の投稿要領と査読方法の見直し
- 3) 表彰規定の見直し

42-6 気候変動の影響と緩和・適応方策小委員会

委員長 松下 潤 幹事長 豊田 康嗣

ほかに委員および幹事：17名 委員会：1回

- 1) 会長からの要請である調査研究テーマ「気候変動の影響と緩和・適応方策」の検討
- 2) 「気候変動への適応・緩和策」パンフレットの製作
- 3) 一般公開シンポジウム「土木分野における適応に向けた気候変動研究の将来展望」に関する企画・運営

43. 景観・デザイン委員会

委員長 北村 眞一 幹事長 重山 陽一郎

ほかに委員および幹事：26名 委員会：2回 幹事会：0回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

43-1 デザイン賞選考小委員会

委員長 斎藤 潮

ほかに委員・主査・幹事：16名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

43-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 関 文夫

副委員長 八馬 智 黒島 直一

ほかに委員・オブザーバー：19名 委員会：7回

- 1) 第10回景観・デザイン研究発表会の開催

43-3 防災復興小委員会

委員長 佐々木 葉

ほかに委員：16名 委員会：0回

- 1) 東日本大震災に対する復興計画について、事業を対象とした景観・デザインの立場から検討

43-4 土木デザインコンペ実施ガイドライン検討WG

主査 久保田 善明

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 土木デザインコンペ実施に向けたガイドライン策定に係る検討

44. 舗装工学委員会

委員長 川村 彰 副委員長 上浦正樹
幹事長 島崎 勝

ほかに委員および幹事：38名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 舗装工学ライブラリーの発刊

44-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 藤原栄吾

ほかに委員：28名 委員会：1回

- 1) ラフネス指標の検討

44-2 舗装構造小委員会

委員長 松井邦人 幹事長 東 滋夫

ほかに委員および幹事：17名 委員会：0回

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊にむけての検討

44-3 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間将彦

ほかに委員：24名 委員会：1回 分科会：7回

- 1) 環境分科会、振動分科会の2分科会を設置し、活動
- 2) 舗装工学ライブラリー「道路交通振動の評価と対策技術」発刊にむけての検討

44-4 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 秋葉正一 幹事長 加納陽輔

ほかに委員：9名 委員会：5回

- 1) 「第19回舗装工学講演会」を開催
- 2) 土木学会論文集E1(舗装工学) Vol.70, No.3の編集

44-5 企画・運営小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 島崎 勝

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 舗装研究者技術者交流会を開催

44-6 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門

ほかに委員：49名 委員会：0回 分科会：3回

- 1) 舗装標準示方書の発刊にむけて、試設計・設計用値・舗装用語・PMS・改訂編集の5分科会を設置し、それぞれ改定内容について検討

44-7 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人

ほかに委員：16名 委員会：4回 分科会：1回

- 1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

44-8 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口 仁

ほかに委員：13名 委員会：1回

- 1) Q&A方式の入門書(副教材)の作成について検討

44-9 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 島崎 勝
ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 第8回日中舗装技術ワークショップ開催について検討

44-10 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 川名 太
ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 重荷重舗装に係わる課題や問題点の洗い出し、整理を行う

44-11 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 梶尾 聡
ほかに委員：40名 委員会：3回 分科会：7回

- 1) 設計、材料・施工、供用性・維持管理、示方書改定の4分科会を設置し、活動

44-12 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市 靖 幹事長 丸山 記美雄
ほかに委員：19名 委員会：1回

- 1) 舗装工学ライブラリー「積雪寒冷地の舗装に関する諸問題と対策（仮）」発刊にむけて

44-13 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 柳沼宏始
ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 歩行者系舗装入門（安全で安心な路面を目指して）の講習会を開催

44-14 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原 篤 幹事長 島崎 勝
ほかに委員：21名 委員会：5回

- 1) アスファルト遮水壁の維持補修に関する考え方についての検討

44-15 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 井原 務
ほかに委員：24名 委員会：1回 幹事会：2回 WG：1回

- 1) 舗装のアセットマネジメントに関するライブラリーの発刊について

44-16 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 中原大磯
ほかに委員：28名 委員会：3回

- 1) 舗装工学ライブラリー「ブロック系舗装の適用性と技術の標準（仮）」の発刊に向けて

45. 複合構造委員会

委員長 島 弘 副委員長 奥井義昭
幹事長 池田 学
ほかに顧問、委員および委員兼幹事：53名 委員会：2回 幹事会：5回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

45-1 シンポジウム小委員会

委員長 西崎 到 幹事長 溝江慶久

ほかに委員および幹事：8名 委員会：6回

- 1) 第5回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウムの準備と運営
- 2) 第11回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの企画
- 3) 建築学会との連携

45-2 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

45-3 選挙管理小委員会

委員長 池田 学

ほかに委員：2名 委員会：1回

- 1) 委員長選挙の準備と実施

45-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 島 弘

ほかに委員：15名 メールにて審議

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

45-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 杉浦 邦征

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

45-6 複合構造標準示方書小委員会

委員長 中島 章典 幹事長 渡辺 忠朋

ほかに委員および幹事：52名 委員会：5回 部会・WG:16回程度

- 1) 2014年の示方書改訂出版および講習会開催に向けた、技術的検討課題の抽出と検討
- 2) 示方書改訂案の作成

45-7 鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会（受託）

委員長 杉浦 邦征 幹事長 大山 理

ほかに委員、幹事：33名 委員会：3回 幹事会7回 WG部会：4回

- 1) 鋼コンクリート合成床版の設計・施工指針（案）の検討・策定

45-8 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島 章典 幹事長 渡辺 忠朋

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 報告書のとりまとめと講習会の開催
- 2) 複合構造標準示方書改訂のための基礎資料作成

45-9 FRP 複合構造研究小委員会

委員長 杉浦 邦征 幹事長 西崎 到

ほかに委員：18名 委員会：2回

- 1) FRPに関する広範な実験データの収集とFRP部材の試験評価方法の調査研究
- 2) FRP構造物の開発動向と形式・材料毎の特徴の整理
- 3) 報告書のとりまとめと講習会の開催

45-10 FRPによるコンクリート構造の補強設計小委員会

委員長 佐藤 靖彦 幹事長 上原子 晶久

ほかに委員：21名 委員会：3回

- 1) FRPシート・プレートをを用いたコンクリート構造物の補強設計法の検討
- 2) 環境作用を考慮できる付着試験方法の検討
- 3) 報告書のとりまとめと講習会の開催

45-11 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

委員長 斉藤成彦 幹事長 牧剛史

ほかに委員、オブザーバー：16名 委員会：4回

- 1) 非線形数値解析結果を利用した、各種合成部材の耐荷メカニズム解析の検討

45-12 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会

委員長 葛西昭 幹事長 滝本和志

ほかに委員：22名 委員会：2回

- 1) 構造物の更新・改築技術に関する調査研究

46. 木材工学委員会

委員長 本田秀行 副委員長 吉田雅徳

幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：23名 委員会：2回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第12回木材利用研究発表会、および、全国大会における共通セッションの主催
- 3) 木材利用技術の周知拡大のための全国大会における研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 木材利用についての提言の骨子作成準備

46-1 横断的研究会

委員長 今村祐嗣

ほかに委員、幹事、オブザーバー：25名 委員会：2回

- 1) 3学会連絡調整
- 2) 第5回木材利用シンポジウム開催、第6回木材利用シンポジウム開催準備

46-2 運営小委員会

委員長 今村祐嗣 副委員長 石田修

幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：17名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 調査研究の促進、小委員会および地方研究会間の調整.
- 2) 研究会の方向性の検討、提言およびマニュアル作成の準備.

46-3 CO2収支評価研究小委員会

委員長 外崎真理雄

ほかに委員、オブザーバー：10名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合のCO₂削減効果および貯蔵効果の検討

46-4 木橋研究小委員会

委員長 佐々木貴信 幹事長 荒木昇吾

ほかに委員、幹事：19名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) ライブラリ002~004の作成発信

46-5 木製治山構造物の高度化に関する研究小委員会

委員長 石川 芳 治

ほかに委員、オブザーバー：14名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 木工沈床・木製堰堤の視察
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査の実施

46-6 地中使用木材の長期耐久性の事例研究小委員会

委員長 原 忠 副委員長 桃原 郁 夫

ほかに委員、オブザーバー：26名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 地中使用木材の長期使用実績調査と取りまとめ、情報発信
- 2) 地中使用木材の健全性調査の手引き（案）の作成
- 3) 間伐材を利用した液状化対策工法の現地視察（高知市）

46-7 道路付帯構造物に関する研究小委員会

委員長 加藤 英雄 副委員長 石田 修

ほかに委員および幹事：14名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 道路関連施設および設備に関する木材利用設計法および事例収集
- 2) 「これからの遮音壁について考える」公開シンポジウムの開催
- 3) 「これからの遮音壁について考える」現地検討会の開催

46-8 論文集編集小委員会

委員長 平沢 秀之 副委員長 後藤 文彦

ほかに委員、オブザーバー：7名 他にメールにて審議

- 1) 論文化の検討

47. 土木学会論文集編集委員会

委員長	大津 宏 康	副委員長	佐藤 慎 司
幹事長	吉田 秀 典	副幹事長	戸田 祐 嗣
英文論文集編集委員長	高橋 章 浩	電子化委員長	吉田 秀 典
A1分冊委員長	山口 栄 輝	A2分冊委員長	東平 光 生
B1・B2・B3分冊合同委員長	水谷 法 美	C分冊委員長	中野 正 樹
D1分冊委員長	伊藤 登	D2分冊委員長	知野 泰 明
D3分冊委員長	奥村 誠	E1分冊委員長	秋葉 正 一
E2分冊委員長	梅原 秀 哲	F1分冊委員長	真下 英 人
F2分冊委員長	土門 剛	F3分冊委員長	村井 重 雄
F4分冊委員長	滑川 達	F5分冊委員長	花岡 伸 也
F6分冊委員長	広兼 道 幸	G分冊委員長	鈴木 武
H分冊委員長	松村 暢 彦		

ほかに幹事長：18名 副委員長：2名 副幹事長：3名 幹事：24名 委員：174名

編集調整会議：4回 同拡大幹事会：4回 各分冊編集小委員会：46回

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol.70(2014年4月～2014年12月)とVol.71(2015年1月～2015年3月)の通常号、ならびに土木学会100周年記念事業の一環として2013年1月より新たに発刊した土木学会英文論文集(Journal of JSCE) Vol.2(2014年4月～2014年12月)とVol.3(2015年1月～2015年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集通常号の年間掲載件数は190件、2,395頁。Journal of JSCEの年間掲載件数は28件、335頁。さらに、特集号について年間で15タイトル(1,342件、9,858頁)を掲載した。

【出版部門】

48. 出版委員会

委員長 千 釜 章 幹事長 水 口 和 之

ほかに委員および幹事：24名 委員会：6回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 創立100周年記念出版物および東日本大震災合同調査報告の管理。
- 3) 平成26年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

48-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大 倉 一 郎 副委員長 松 本 修 一

幹事長 荒 川 昭 治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名

委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

48-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大 林 成 行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

49. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 今 尚 之

ほかに委員：14名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの構築・運用（2011.12運用開始）
- 2) 図書館活動の広報およびイブニングシアター（土木技術映像委員会主催）における展示活動の検討・実施
- 3) 土木仮想博物館の100周年事業化に向けた検討
- 4) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 5) 図書館の将来像検討
- 6) 全国大会共通セッション・研究討論会のオーガナイズ

49-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野 末 道 子

ほかに委員：7名 委員会：2回 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）構築支援
- 2) NDL 東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」とのデータ連携の実施
- 3) 図書館情報検索システムの利活用検討
- 4) 他の図書館検索システムとの連携機能の検討

49-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤 澤 康 雄

ほかに委員：22名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議，現地調査6回

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討
- 3) 外部資金獲得（科研費470万円）に基づく、図面の調査及びデジタル化作業

49-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

49-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：5名 委員会：6回 メール審議

- 1) 100周年出版企画小委員会を設け「技術者の自立・技術の独立を求めて 一直木倫太郎と宮本武之輔の歩みを中心に」を出版

49-5 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：11名 オブザーバー：23名 委員会：1回、支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 専門図書館間連携によるレファレンスレスキュー活動

50. 施設拡充委員会

委員長 長瀧 重義

ほかに委員および幹事：20名

51. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春雄

副委員長 姫野 賢治

幹事長 榊山 清人

ほかに委員・委員兼幹事：33名 顧問：5名

委員会：5回 幹事会：1回 選定審査会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（映像収集公開プロジェクト）の映像情報収集とシーン分析についての検討
- 2) 映画会（イブニングシアター7回、全国大会）の開催
- 3) 「土木学会選定映画」応募作品の審査
- 4) 全国大会研究討論会の開催
- 5) 映像作品の教育場面等への活用検討・市民講座の実施
- 6) 土木貴重映像の発掘・調査

51-1 映像作品選定小委員会

委員長 永山 貴一

ほかに委員：11名 小委員会：3回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営
- 3) 土木貴重映像の評価方法に関する検討

51-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高橋 宏行

ほかに委員：9名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 選定映像作品 DB の仕様検討
- 2) 土木図書館における映像作品所蔵状況の確認

51-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋沢 重彦

ほかに委員：5名 小委員会：4回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査活動の実施と手法の検討

- 2) 昭和15年秋田男鹿地震、関東大震災映像をはじめとする貴重映像発掘に関する検討・調査

52. 東日本大震災アーカイブ特別委員会

委員長 山口登美男

副委員長 小野田滋 副委員長 大野春雄

ほかに委員：11名

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの維持・拡充と情報収集活動の検討
- 2) 外部資金獲得（科研費800万円）に基づくデータ整備作業の実施

【総務部門】

53. 表彰委員会

委員長 磯部雅彦 副委員長 中井雅彦

功績賞主査 足立敏之 技術賞主査 小林潔司

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

53-1 環境賞選考委員会

委員長 池田清宏 副委員長 水鳥雅文

幹事長 瀬尾弘美

ほかに委員および幹事：28名

委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

53-2 論文賞選考委員会

委員長 大津宏康 副委員長 成行義文

幹事長 内村太郎

第I部門主査 勝地弘 第II部門主査 今村文彦

第III部門主査 後藤聡 第IV部門主査 萩原亨

第V部門主査 添田政司 第VI部門主査 柄登志彦

第VII部門主査 滝沢智

ほかに副主査、委員および幹事：46名

委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

53-3 吉田賞選考委員会

委員長 丸山久一 副委員長 梅原秀哲

幹事長 野村謙二

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

53-4 田中賞選考委員会

委員長 二羽淳一郎 副委員長 山田均

幹事長 松本泰尚

ほかに委員および幹事：22名

委員会：3回 幹事会：2回

1) 田中賞（研究業績・論文・作品の3部門）候補の選考

53-5 技術開発賞選考委員会

委員長 中西 勉 副委員長 小島 芳之
幹事長 広瀬 剛

ほかに委員および幹事：18名

委員会：4回 幹事会：3回

1) 技術開発賞候補の選考

53-6 出版文化賞選考委員会

委員長 五十畑 弘 副委員長 渡邊 弘子

ほかに委員：11名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

53-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 山川 朝生

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

53-8 技術功労賞選考委員会

委員長 土倉 泰 副委員長 佐村 維要 峯岸 邦夫

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 技術功労賞候補の選考

54. 映画コンクール審査委員会

委員長 磯部 雅彦 副委員長 大野 春雄

ほかに委員：11名 幹事9名 本審査会：1回 予備審査会：1回

1) 映画コンクール各賞の選考

55. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 小林 一郎 幹事長 阿部 貴弘

ほかに委員、支部委員および幹事：9名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

56. 役員候補者選考委員会

委員長 川谷 充郎

ほかに委員：100名

56-1 基本方針等策定部会

部会長 川谷 充郎

幹事 見坂 茂範 杉山 太宏 田中 孝典

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

57. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 中井 雅彦

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

58. 定款委員会

58-1 規則等検討部会

59. 倫理・社会規範委員会

委員長 磯部 雅彦 幹事長 皆川 勝

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：20名

- 1) 小委員会およびWG活動全体の総括

59-1 企画運営小委員会

委員長 皆川 勝 幹事長 丸山 信

副幹事長 柴田 尚規

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名 委員会：メール審議を実施

- 1) 倫理規定の改定のサポート
- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

59-2 教育小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 本多 伸弘

ほかに委員、幹事：8名 委員会兼幹事会：2回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

59-3 倫理規定教材作成部会

主査 皆川 勝 幹事長 本多 伸弘 丸山 信

ほかに委員、幹事：4名 部会：4回

60. 全国大会委員会

委員長 十河 茂幸 幹事長 伊藤 友一

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

60-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

60-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

60-3 学術小委員会

委員長 白川 龍生

幹事会：1回

61. 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 鈴木 基行

幹事長 波津 久 毅彦

ほかに委員：23名 委員会：2回 委員会以外の会議：8回

- 1) 社会インフラの維持管理・更新に関する土木学会の取組み戦略、特に分野横断的な取組みを推進
- 2) 「メンテナンス工学」テキストブックの編纂に関する検討

【会員・支部部門】

62. フェロー審査委員会

委員長 田村 亨

ほかに委員：12名 委員会：メール審議

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

63. 継続教育実施委員会

委員長 竹村次朗 幹事長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

63-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木寿朗

ほか委員：6名 委員会：0回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

64. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 小澤一雅 幹事長 鈴木雅行

ほかに委員：10名 幹事：4名 委員会：4回 幹事会4回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

64-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 久保田勝

幹事長 内藤英晴

ほかに委員：12名 幹事：10名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

64-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 栗山善昭

幹事長 信田佳延

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：7回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

64-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 竹田宣典

幹事長 浦瀬太郎

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

64-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 藤田 正 治

幹事長 二 瓶 泰 雄

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

65. 技術者登録委員会

委員長 森 地 茂

66. 技術評価制度検討委員会

委員長 前 川 宏 一

ほかに委員：9名 幹事：4名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

66-1 羽根付き鋼管ソイルセメント杭(ATT コラム)工法の設計施工法および同工法を用いた基礎免震構造の設計法に関する技術評価委員会 (受注)

委員長 濱 田 政 則

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

66-2 液状化現象によるマンホールの浮上抑制技術『ハットリング工法』(更新)に関する技術評価委員会 (受注)

委員長 濱 田 政 則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

67. 技術開発推進委員会

委員長 西 村 昭 彦

68. ISO 対応特別委員会

委員長 横 田 弘

副委員長 杉 山 俊 幸

幹事長 木 幡 行 宏

ほかに委員兼幹事：11名 委員：40名 顧問：1名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野の ISO 活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たな ISO での専門委員会 (TC) の設置に対応するための検討
- 5) その他 ISO に関する活動 (ISO セミナー開催)

68-1 情報収集小委員会

委員長 長 井 宏 平

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

68-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

小委員長 松 井 謙 二

ほかに委員：4名 委託側委員：2名 委員会：1回 講演会方式ヒアリング会合：2回

- 1) 「国際規格等による我が国港湾基準への影響検討業務」(受注)

69. 実践的 ITS 研究委員会(受注)

委員長 家田 仁 副委員長 熊谷 靖彦
幹事長 清水 哲夫
委員会：1回

- 1) 「都市・地域交通における防災・減災機能の向上にも資するITS技術に関する研究」(受注)

70. 垂井高架橋モニタリング評価委員会(受注)

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 国枝 稔
ほかに委員：8名 協力委員：2名 オブザーバー：2名 委員会：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

71. 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討委員会(受注)

委員長 小島 圭二
ほかに委員：8名 委託側委員：4名 オブザーバー：1名 委員会：2回 打合会：2回

- 1) 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討

71-1 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討小委員会

委員長 西垣 誠 幹事長 下茂 道人
副幹事長 細谷 真一 副幹事長 山本 拓治
ほかに委員：5名 委員兼幹事：12名 委託側委員：7名 オブザーバー：1名
委員会：2回 幹事会：7回 コアメンバー会議：12回 現地調査：1回

- 1) 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討

71-2 シングルシェルトンネル維持管理技術検討小委員会

委員長 朝倉 俊弘 幹事長 寺戸 秀和
ほかに委員：9名 委員兼幹事：8名 委託側委員：6名 オブザーバー：1名
委員会：2回 資料作成WG：6回

- 1) シングルシェルトンネル維持管理技術の検討

71-3 安全性工学手法による施設の安全性検討小委員会

委員長 三宅 淳巳 幹事長 笠井 尚哉
ほかに委員：5名 委託側委員：9名 オブザーバー：1名
委員会：9回 現地調査：1回

- 1) 安全性工学手法による原油地下備蓄施設の安全性検討

72. 技術者教育プログラム審査委員会(受注)

委員長 中出 文平 副委員長 廣瀬 壮一
幹事長 土倉 泰 副幹事長 峯岸 邦夫
ほかに顧問8名 委員兼幹事：12名 委員会：1回
幹事会：4回 審査長会議(委員会と合同)：1回

日本技術者教育認定機構(JABEE)の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 3) JABEEによる教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」受審校研修会(H26.5.10-11 東京都)の実施
- 4) JABEE認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会(H26.5.11 東京都)の実施

73. アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会（受注）

委員長 小澤 一 雅

ほかに委員:8名 委員会:2回

アセットマネジメントシステムの実装に関する地方公共団体に共通する課題について専門的な観点から検討を行い、その成果を地方公共団体に提供することを目的に、「アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会(仮称)」を設置し、議論を行う。具体的な議論内容は以下の通り。

- 1) 地方公共団体におけるアセットマネジメントシステム実装の課題の整理及び解決方策
- 2) 地方公共団体におけるアセットマネジメントシステム実装の実践方策の検討
- 3) アセットマネジメントシステムの高度化に関する事項

平成26年度刊行物一覧

平成26年4月1日～平成27年3月31日

新刊

	担当委員会	書名	発行年月
1	コンクリート委員会	CL142 災害廃棄物の処分と有効利用－東日本大震災の記録と教訓－	平成26年5月
2	コンクリート委員会	CL143 トンネル構造物のコンクリートに対する耐火工設計施工指針(案)	平成26年6月
3	複合構造委員会	複合構造レポート10 複合構造ずれ止めの抵抗機構の解明への挑戦	平成26年8月
4	鋼構造委員会	鋼構造シリーズ23 腐食した鋼構造物の性能回復事例と性能回復設計法	平成26年8月
5	岩盤力学委員会	岩盤斜面崩壊のハザード抽出と影響評価	平成26年8月
6	出版委員会	2014年版 全国土木系教員名簿[大学・高専]	平成26年8月
7	地震工学委員会	続・実務に役立つ耐震設計入門(実践編)	平成26年10月
8	舗装工学委員会	PL11 歩行者系舗装入門－安全で安心な路面を目指して－	平成26年11月
9	複合構造委員会	複合構造レポート11 土木構造用FRP部材の設計基礎データ	平成26年11月
10	複合構造委員会	複合構造レポート12 FRPによるコンクリート構造の補強設計の現状と課題	平成26年11月
11	地盤工学委員会	火山工学入門 応用編	平成26年12月
12	トンネル工学委員会	TL27 シールド工用立坑の設計	平成27年1月
13	コンクリート委員会	土木材料実験指導書 2015年改訂版	平成27年2月
14	地盤工学委員会	土質試験のてびき 第三版	平成27年2月
15	水工学委員会	水理実験解説書 2015年度版	平成27年2月
16	地下空間研究委員会	地下空間・ライブラリー第1号 地下構造物のアセットマネジメント導入に向けて－	平成27年3月
17	水工学委員会	環境水理学	平成27年3月
18	構造工学委員会	構造工学シリーズ24 センシング情報社会基盤	平成27年3月
19	建設マネジメント委員会	建設マネジメントシリーズ06 公共調達制度を考える－総合評価・復興事業・維持管理－	平成27年3月
20	建設マネジメント委員会	未来は土木がつくる。これが僕らの土木スタイル!	平成27年3月
21	土木計画学研究委員会	市民生活行動学	平成27年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー

TL = トンネル・ライブラリー

PL = 舗装工学ライブラリー

創立100周年記念出版物

	担当委員会	書名	発行年月
22	土木の日実行委員会	土木コレクション HANDS + EYES	平成26年6月
23	土木技術映像委員会	土木映画の百年 「土木技術映像」100特選ガイド(言視舎発行)	平成26年8月
24	高橋裕、土木学会 廣井勇研究会	土木技術者の気概－廣井勇とその弟子たち－(鹿島出版会発行)	平成26年9月

	担当委員会	書名	発行年月
25	鋼構造委員会	100年橋梁 A Hundred Year Old Bridges ～100年を生き続けた橋の歴史と物語～	平成26年9月
26	大河津分水可動堰記録保存検討委員会	解体新書 大河津分水可動堰	平成26年9月
27	コンクリート委員会	日本が世界に誇るコンクリート技術（日英対訳）	平成26年11月
28	土木学会北海道支部	フロンティアに挑む技術 ―北海道の土木遺産―	平成26年11月
29	教育企画・人材育成委員会	行動する技術者たち ―行動と思考の軌跡―	平成26年11月
30	教育企画・人材育成委員会	インフラ・まちづくりとシビルNPO ―補完から主役の一人へ―	平成26年11月
31	土木図書館委員会	技術者の自立・技術の独立を求めて ―直木倫太郎と宮本武之輔の歩みを中心に―	平成26年11月
32	企画委員会	東海道新幹線と首都高 1964東京オリンピックに始まる50年の軌跡～その意図、成果、そして未来に向けた新たな飛躍～	平成26年11月
33	「土木学会の100年」編集特別委員会	土木学会の100年	平成26年11月
34	土木学会将来ビジョン策定特別委員会	土木学会創立100周年宣言 ―あらゆる境界をひらき、持続可能な社会の礎を築く―/社会と土木の100年ビジョン ―あらゆる境界をひらき、持続可能な社会の礎を築く―	平成26年11月

東日本大震災合同調査報告

	担当委員会	書名	発行年月
35	東日本大震災合同調査報告書編集委員会	共通編2 津波の特性と被害	平成26年6月
36	東日本大震災合同調査報告書編集委員会	土木編5 原子力施設の被害とその影響	平成26年9月
37	東日本大震災合同調査報告書編集委員会	土木編2 土木構造物の津波被害と復旧	平成27年3月
38	東日本大震災合同調査報告書編集委員会	土木編3 ライフライン施設の被害と復旧	平成27年3月

委託出版物

	担当委員会	書名	発行年月
39	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2012-2013（オフィス・スペース発行）	平成26年4月
40	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2013（オフィス・スペース発行）	平成26年11月